

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報 2014—2015

Annual Report:The Tokuma Memorial Cultural Foundation for Animation

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団
平成 26 年度事業報告
(2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日)

1 : アニメーション文化に関する展覧会事業の企画及び運営 (1 号事業関係)	1
(1) 常設展示	1
(2) 企画展示	1
(3) 短編映画上映	2
(4) その他の展覧会事業	2
(5) 次年度の企画展示の準備	4
(6) 美術館開館日、入館者数等	5
(7) 三鷹市民招待日など	10
(8) 地域活動	10
2 : アニメーション作品及びその資料の収集、保管及び展示並びにアニメーション文化に関する調査研究、普及啓発及び活動の奨励 (2 号事業関係)	11
(1) アニメーション美術館に収蔵する作品及び資料等の収集	11
(2) 保有するアニメーションに関する資料の整理・保管	11
(3) 保有する資料の展示	12
(4) アニメーション文化に関する基礎的調査	12
(5) アニメーション美術館に収蔵する作品の収集のための調査	12
(6) 「日本のアニメーション・スタジオ史」の調査研究	12
【論文】1970 年代末から 80 年代初頭の状況	13
(7) アニメーション文化調査研究活動助成制度の実施	21
(8) アニメーション文化についての講演会等	23
(9) 図書閲覧室 トライホークス	23
【資料】図書閲覧室 閲覧図書一覧表	24
(10) アニメーション関連展覧会への企画協力及び展示制作協力	25
(11) アニメーション作品の普及啓発活動	26
【資料】基本財産一覧	27
3 : 三鷹市の公の施設に係る指定管理者の指定を受けて行なうアニメーション美術館の管理運営 (3 号事業関係)	34
三鷹市立アニメーション美術館の管理運営	34
4 : 三鷹市の委託を受けて行なうアニメーションに関する事業 (4 号事業関係)	35
三鷹の森アニメフェスタ 2015 への協力	35
5 : 展覧会事業に付帯する図録その他の印刷物並びにアニメーション文化に関する出版物、映像及び音楽に関する製品の製作及び販売 (5 号事業関係)	36
(1) 出版物の制作販売	36
(2) アニメーション映画のライブラリー事業	37
6 : その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (6 号事業関係)	39
7 : 広報活動報告	40
【資料】広報資料媒体一覧表	42
8 : 平成 26 年度決算報告	45

1：アニメーション文化に関する展覧会事業の企画及び運営（1号事業関係）

(1) 常設展示

当美術館において昨年度同様、以下のような展示を行なった。

会期 平成26年4月1日～平成27年3月31日
午前10時～午後6時 会期中無休（休館日を除く）

◆常設展示その1「動きはじめの部屋」

会場 地下一階常設展示室

この展示室では、現在のアニメーションのもとになった様々な発明を題材にした展示物を見せている。19世紀あるいはそれ以前から、絵を動かすことや奥行きのある空間（別世界）を作ること追求してきた先人からの積み重ねは、やがてフィルムとしての映画を生んだ。そうした流れを踏まえつつ、昔の発明と現代の技術を融合させて、より楽しめる展示物を制作している。本年度は、展示物「トトロぴよんぴよん」について、LED照明の交換と共に配線ケーブルを一新し、開館以来初となる背景の加筆修正作業を行なった。また、「パノラマボックス」に、新しく宮崎駿監督描き下ろしの「雲の道」が追加され、「毛虫のボロ」の補修も行なった。また、「ジブリハウス・アネックス」にはスタジオジブリ新作長編映画「思い出のマーニー」を追加した。

◆常設展示その2「映画の生まれる場所」

会場 一階常設展示室

4つの小部屋を利用した展示室では、アニメーション映画のスタジオを模した空間を設け、映画を作る現場の雰囲気が味わえるものとしている。ただし、実在のスタジオをそのまま再現するのではなく、ものづくりの楽しさが感じられるような、イメージの広がる空間をつくるべく、家具調度品から小物、絵の飾り方に至るまで工夫を施した。展示の概要は昨年度と同様であるが、「思い出のマーニー」の閲覧用絵コンテを追加展示した。また、小規模で不定期ながらも展示物の改変や修繕等を行なっている。

◆常設展示その3「ネコバスルーム」

会場 二階常設展示室

「となりのトトロ」のキャラクター、ネコバスを全長5.4mのぬいぐるみで作り、美術館二階の一角を、子どもたち（小学生以下）がネコバスに乗って遊べる空間として開放した。

(2) 企画展示

① ジブリの森のレンズ展

会期 平成26年4月1日～平成26年5月18日
午前10時～午後6時 会期中無休（休館日を除く）
会場 一階企画展示室

本展示は、アニメーションをスクリーンに映し出すために不可欠の“光とレンズの働き”を、覗いたり動かしたりすることで体感できるような展示となっている。第一室では、レンズ自体のしくみや働きを、針穴写真機や、種類が異なる様々なレンズが居並ぶ展示などで体感できる。第二室では、レンズと光を組み合わせる絵を映し出す様々な装置を展示し、自らの手でフィルムをレンズに通して大きく映し出すことで、映画の原理を体感することができ、子どもから大人までが、幅広く楽しめる展示となった。

② 「クルミわり人形とネズミの王さま展～メルヘンのたからもの～」

会期 平成 26 年 5 月 31 日～平成 27 年 3 月 31 日

午前 10 時～午後 6 時 会期中無休（休館日を除く）

会場 一階企画展示室

本展示で取り上げられた『クルミわりとネズミの王さま』の物語は、約 200 年前にドイツの作家、E. T. A. ホフマンによって書かれた、“現実”と“幻想”が複雑に交錯し、境界が曖昧なまま進んでいく複雑なストーリー。この物語が持つ不思議な魅力を、宮崎監督が幾度も考察しながら読み解き、自ら描き下ろしたパネルが展示の中心となった。

第一室は、ねずみの軍隊とおもちゃたちの戦いのシーンをハンドルで動かす立体造形物を中心とした展示を行ない、第二室では、展示のきっかけとなった英国の挿絵画家、アリソン・ジェイ氏のイラストの展示のほか、クルミわり人形のルーツの紹介、お菓子の模型、子どもたちに実際にクルミを割ってもらうコーナー等を設置し、さまざまな観点から「クルミわり人形」の魅力を実感して頂ける展示となった。



「クルミわり人形とネズミの王さま展」

(3) 短編映画上映

地下一階の映像展示室で、以下の短編映画を上映した。

【オリジナル短編アニメーション作品の上映】

平成 26 年	4 月 1 日	～ 4 月 29 日	「くじらとり」
平成 26 年	5 月 1 日	～ 5 月 18 日	「星をかった日」
平成 26 年	5 月 31 日	～ 6 月 30 日	「めいとこねこバス」
平成 26 年	7 月 2 日	～ 7 月 31 日	「やどさがし」
平成 26 年	8 月 1 日	～ 8 月 31 日	「パン種とタマゴ姫」
平成 26 年	9 月 1 日	～ 9 月 29 日	「水グモもんもん」
平成 26 年	10 月 1 日	～ 11 月 3 日	「たからさがし」
平成 27 年	11 月 15 日	～ 12 月 27 日	「パン種とタマゴ姫」
平成 27 年	1 月 3 日	～ 1 月 31 日	「星をかった日」
平成 27 年	2 月 1 日	～ 2 月 28 日	「コロの大さんぽ」
平成 27 年	3 月 1 日	～ 3 月 31 日	「ちゅうずもう」

※午前 10 時から午後 6 時までの開館時間中、原則として毎時 15、35、55 分から上映を開始し、午後 5 時 35 分の回で 1 日の上映を終了した。なお、「たからさがし」においては、午前 10 時から午後 6 時までの開館時間中、毎時 00、15、30、45 分から上映を開始し、午後 5 時 30 分の回で 1 日の上映を終了した。

※「くじらとり」「コロの大さんぽ」「めいとこねこバス」「星をかった日」「ちゅうずもう」「たからさがし」の 6 作品においては、1 時間に 1 回、日本語字幕付フィルムで上映した。

(4) その他の展覧会事業

【ギャラリー展示】

① 「思い出のマーニー展」

会期 平成 26 年 7 月 19 日～9 月 29 日

同時期に江戸東京博物館で開催された「思い出のマーニー×種田陽平展」とは違った切り口で、主人公の杏奈がひと夏を過ごした大岩家の周りに広がる風景を中心にした、場面素材や背景画を紹介した展示となった。

② 「トライホークスの本棚より 長くつ下のピッピ」展

会期 平成 26 年 11 月 26 日～平成 27 年 2 月 16 日

本展示では、図書閲覧室「トライホークス」で紹介している本の中から、スウェーデンの作家、アストリッド・リンドグレンが書いた「長くつ下のピッピ」を紹介した。この物語は、若き日の高畑勲、宮崎駿、小田部羊一の三氏がアニメーション化を試みた作品で、企画段階で描かれたイメージボードを紹介しながら、子どもの日常を生き生きと描いた「長くつ下のピッピ」と、その他のリンドグレン作品の魅力を展示した。



「思い出のマーニー展」



「トライホークスの本棚より 長くつ下のピッピ」展

【特別イベント、クリスマス装飾、演奏会】

① プリシラ・アーン コンサート

日時 平成 26 年 8 月 1 日 (金)

一回目 15 時 00 分～15 時 40 分

二回目 17 時 10 分～17 時 50 分

場所 地下 1 階中央ホール

映画「思い出のマーニー」の主題歌を歌ったプリシラ・アーンさんを招聘し、「思い出のマーニー」やスタジオジブリ作品の曲を中心に、ミニ・コンサートを行なった。

② クリスマス用装飾

期間 平成 26 年 11 月 26 日～12 月 27 日

クリスマスイベントとして、以下の内容で館内装飾を行なった。

企画展示「クルミわりとネズミの王さま展」にあわせ、クルミわり人形のルーツであるドイツ東部の深い森から構想を得て、森に灯る光をイメージしたオーナメントや木の実やスパイスなどの森の恵みを取り入れた。

また、装飾の期間中クリスマス用特別デザインの入場券を配布した。

③ クリスマスイベント

日時 平成 26 年 12 月 24 日（水）
一回目 11 時 00 分～11 時 5 分
二回目 13 時 00 分～13 時 5 分
三回目 17 時 00 分～17 時 5 分
場所 地下 1 階中央ホール

企画展示「クルミわり人形とネズミの王さま」展にちなんだバレエ公演を開催した。世界的に活躍しているダンサーの首藤康之さんが構成を担当し、バレエダンサーの坪内夕起子さんがクララ役で出演し、約 5 分間のパフォーマンスを行なった。



「クリスマスイベント」

④ ジブリの森の演奏会 2015

日時 平成 27 年 3 月 11 日（水）一日二回公演
一回目 15 時 00 分～15 時 20 分
二回目 17 時 00 分～17 時 20 分
場所 地下 1 階中央ホール

マリンバ奏者の塚越慎子さんとヴィブラフォン奏者の山口真由子さんによる、「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」などのスタジオジブリ作品の曲のミニ・コンサートを行なった。

(5) 次年度の企画展示の準備

平成 27 年 5 月 30 日から一般公開する「幽霊塔へようこそ」展の準備作業を行なった。

(6) 美術館開館日、入館者数等

【美術館開館日】

開館日数 294 日 休館日数 71 日

今年度は下記のカレンダーのように開館した。10月1日、4日は三鷹市民及び近隣市民招待日とした。休館日は毎週火曜日、展示替え休館（5月19日～5月30日）、メンテナンス休館（11月4日～11月14日）、年末年始（12月28日～1月2日）。4月29日、5月6日、7月22日、8月12日、9月23日、12月23日、1月6日、3月24日は、火曜日だが開館した。

平成26年度 開館日カレンダー ※網目の入った日は休館日

4月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			
5月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
6月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
7月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
8月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
9月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	13	14
	14	15	16	17	18	20	21
	21	22	23	24	25	27	28
	28	29	30				
10月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
11月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						
12月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	13	14
	14	15	16	17	18	20	21
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
1月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
2月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
3月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

【入館者数】

月ごとの入館者数と入館料金区分の内訳、時間ごとの平均入館者数は下記の表の通り。

月別入館者数と入館料金区分内訳

月	合計（人）	大人	中高生	小学生	幼児
4月	59,311	48,775	3,048	4,663	2,825
5月	40,734	34,151	2,046	2,685	1,852
6月	62,939	51,567	3,588	4,835	2,949
7月	64,096	47,219	5,941	8,152	2,784
8月	63,691	46,003	5,293	9,314	3,081
9月	58,565	52,485	1,987	2,171	1,922
10月	61,452	52,352	2,633	3,706	2,761
11月	40,996	35,735	962	2,552	1,747
12月	54,961	46,445	3,195	3,033	2,288
1月	59,160	49,253	3,351	4,106	2,450
2月	54,227	43,978	3,848	3,966	2,435
3月	61,906	50,740	3,669	4,219	3,278
合計	682,038	558,703	39,561	53,402	30,372
	割合（％）	81.9	5.8	7.8	4.5

時間ごとの平均入館者数

月	開館日数	1日当りの ※ 平均入館者数（人）	10時からの 平均入館者数	12時からの 平均入館者数	14時からの 平均入館者数	16時からの 平均入館者数
4月	25日	2,372	626	603	584	560
5月	17日	2,396	639	610	591	556
6月	26日	2,421	671	601	587	562
7月	27日	2,374	640	581	597	556
8月	28日	2,275	588	601	533	553
9月	26日	2,253	606	549	537	561
10月	27日	2,276	602	577	560	538
11月	17日	2,412	623	635	592	562
12月	24日	2,290	597	581	573	539
1月	26日	2,275	601	588	555	531
2月	24日	2,259	584	573	553	549
3月	27日	2,293	622	573	548	550
合計	294日	2,320	616	587	566	551

※入場者数合計を開館日数で割り、小数点以下を四捨五入した数。

【チケットの販売について】

入館料金は以下の通り。(料金はすべて消費税込み)

大人・大学生…1,000 円
 中学高校生………700 円
 小学生………400 円
 幼児………100 円 (3 歳以下は無料)

当美術館では、以下の理由により、チケット販売において日時指定の予約制を導入している。

- ① 大人数が来る事による混雑防止と安全性、快適性の確保
- ② 近隣住民への配慮
- ③ 交通渋滞の抑制
- ④ 地方顧客への配慮
- ⑤ 金銭の授受、システム故障等発生における改札の混乱防止

入場時間は、以下のように 1 日 4 回に分け、それぞれの時間を指定したチケットを販売した（入れ替え制ではない）。各回のチケットは 600 枚で、合計 2,400 枚を上限とした。2,400 枚という数字は、映像展示室の 1 日当たりの収容力を算出し、これを基にして決定している。

1 回目 10 時 (10 時 30 分までに入場)
 2 回目 12 時 (12 時 30 分までに入場)
 3 回目 14 時 (14 時 30 分までに入場)
 4 回目 16 時 (16 時 30 分までに入場)

日本国内でのチケットの販売は、引き続きコンビニエンスストア「ローソン」にて委託販売を行った。発売方法の詳細は昨年度と同様につき省略する。

ローソンでのチケット販売実績と入館料金区分の内訳は下記の表の通り。

ローソンでのチケット販売実績					
月	合計 (人)	大人	中高生	小学生	幼児
4 月	54,930	46,613	2,352	3,774	2,191
5 月	37,181	32,151	1,638	2,054	1,338
6 月	56,374	48,969	2,481	2,920	2,004
7 月	57,973	48,460	2,891	4,677	1,945
8 月	57,950	45,308	3,429	6,865	2,348
9 月	54,978	50,195	1,422	1,724	1,637
10 月	54,384	48,159	1,822	2,509	1,894
11 月	37,485	33,095	795	2,051	1,544
12 月	51,796	44,628	2,482	2,621	2,065
1 月	55,949	47,651	2,798	3,295	2,205
2 月	49,987	43,069	2,703	2,479	1,736
3 月	57,250	47,894	3,341	3,395	2,620
合計	626,237	536,192	28,154	38,364	23,527
	割合 (%)	85.6%	4.5%	6.1%	3.8%

※上記数字はローソン販売分のみ。三鷹・近隣市民向け、海外向け分は含まない。

【三鷹・近隣市民向けチケット販売について】

より多くの周辺地域の方々に当美術館を楽しんでいただくため、昨年に引き続き、三鷹市民および近隣（武蔵野、小金井、西東京）市民へ向けてチケットを販売している。

① 販売チケット

午前受付券（受付時間 10：00～12：30）、午後受付券（受付時間 14：00～16：30）の各回入館分、各回 50 枚。料金はローソンで販売している入場引換券と同じ。

② 購入方法

対象者（在住・在勤・在学者）であることを証明できる書類（住民票・免許証・保険証・外国人登録証明書・社員証など）を持参のうえ、みとか観光案内所（三鷹駅南口）にて購入。ひとり 6 枚まで。

③ 販売日

3 ヶ月ごとの販売。売り出し日は最初の月の前月 1 日から。
（例：4、5、6 月の販売は 3 月 1 日、7、8、9 月は 6 月 1 日）

三鷹・近隣市民向けチケット販売実績と入館料金区分内訳

販売月	合計（人）	大人	中高生	小学生	幼児
4 月	1,961	1,478	66	231	186
5 月	1,417	1,142	37	142	96
6 月	2,142	1,766	52	161	163
7 月	2,653	1,980	148	293	232
8 月	3,180	2,211	245	497	227
9 月	2,385	2,005	44	177	159
10 月	1,956	1,661	20	161	114
11 月	1,700	1,395	47	150	108
12 月	1,826	1,450	56	152	168
1 月	1,797	1,383	86	137	191
2 月	1,874	1,516	59	109	190
3 月	2,566	1,910	148	240	268
合計	25,457	19,897	1,008	2,450	2,102
	割合（％）	78.2%	4.0%	9.6%	8.2%

【海外向けチケット販売について】

株式会社JTBの協力を得て、引き続き海外向けのチケットを販売している。チケットは事前予約で日にち指定記名式。販売総数は1日約200枚まで。料金は現地通貨に換算した金額。

海外向けチケット販売実績

	合計(人)	台湾	香港	韓国	アジア その他	アメリカ	カナダ	フランス	イギリス	イタリア	豪州	NZ	西	独	北欧	欧米 その他
4月	4,702	1,246	703	414	223	303	91	362	287	85	364	12	46	46	164	356
5月	3,429	811	329	458	194	381	120	307	157	85	305	34	34	34	61	119
6月	5,185	1,304	544	546	596	940	96	96	188	28	331	34	23	11	115	333
7月	5,470	1,328	527	678	774	476	67	337	202	24	314	20	91	38	243	351
8月	5,835	1,443	572	1,041	530	399	102	459	284	224	137	19	234	60	50	281
9月	4,836	1,299	457	584	339	232	93	175	238	64	552	59	126	65	30	523
10月	4,814	1,186	453	641	254	387	125	203	268	68	630	31	80	24	157	307
11月	3,519	850	307	458	153	377	115	69	121	25	728	46	62	21	48	139
12月	4,503	1,175	507	589	164	436	113	74	120	28	957	39	20	13	47	221
1月	5,015	1,173	519	988	277	285	68	43	81	50	1,278	49	28	12	32	132
2月	4,902	1,191	452	1,046	450	302	76	128	156	19	772	19	26	29	67	169
3月	5,038	1,372	720	496	302	542	229	98	221	56	494	24	53	53	140	238
合計 (人)	57,248	14,378	6,090	7,939	4,256	5,060	1,295	2,351	2,323	756	6,862	386	823	406	1,154	3,169
割合 (%)	25.1	10.6	13.9	7.4	8.8	2.3	4.1	4.1	1.3	12.0	0.7	1.4	0.7	2.0	5.5	

(アジアその他、欧米その他の主な内訳は、JTBグループが主催するツアーへの参加者)

(7) 三鷹市民招待日など

【三鷹市民デー並びに近隣市民デー】

10月1日（火・都民の日）に近隣市民デー、10月4日（土）に三鷹市民デーを実施し、両日あわせた来館者数は3,382名だった。

【三鷹市内小学校並びに幼稚園・保育園の美術館見学】

三鷹市内の小学校3年生と、幼稚園・保育園を対象に、美術館見学を実施した。
小学校は15校で1,338名、幼稚園・保育園は39園で1,377名が訪れた。

【団体客の来館】

今年度、貸切バスでの来館者数は、貸切バス3,213台、92,858名が来館し、総入館者数に占める割合は13.6%となっている。

(8) 地域活動

地域との交流を深めるため、三鷹市とその姉妹都市及び近隣市の下記イベント・行事に参加した。
映画の上映や可能なものについてはブースを設置して、財団販売物の販売並びにジブリ美術館、三鷹・近隣市民枠入場券、三鷹の森ジブリ美術館ライブラリーの広報・告知活動を行なった。

平成26年6月	三鷹消防署主催「自衛消防隊訓練審査会」
平成26年6月	市商連フェスタ2014（旧むらさき祭り）in 明星学園
平成26年7月	第37回三鷹商工祭り
平成26年7月	みたか駅前夏祭り
平成26年8月	第47回みたか阿波踊り
平成26年9月	三鷹八幡大神社例大祭
平成26年10月	吉祥寺アニメワンダーランド2014
平成26年10月	三鷹の森フェスティバル2014
平成26年11月	第9回「たつの市民祭」（兵庫県。三鷹市の姉妹都市）
平成26年11月	第23回三鷹市民駅伝
平成26年11月	井の頭自然文化園ヤマネコ祭り
平成27年3月	三鷹の森アニメフェスタ2015

2：アニメーション作品及びその資料の収集、保管及び展示並びにアニメーション文化に関する調査研究、普及啓発及び活動の奨励（2号事業関係）

(1) アニメーション美術館に収蔵する作品及び資料等の収集

アニメーションに関する資料の収集（購入作品、寄贈作品、寄託作品）を行なった。

① 購入フィルム

本年度、購入したフィルムはない

② 寄託された作品

スタジオジブリより、「思い出のマーニー」の原画、動画、背景、イメージボード等およそ1,300点を寄託された。

（※原画、動画、背景は、映画の1カットを最小単位とし、同一カットは1点として扱っている）

(2) 保有するアニメーションに関する資料の整理・保管

当美術館ではアニメーションに関する資料を現在約35,100点保有し、それらは展示、調査研究に活用されている。これら資料は保管するための処置を施し、データベースにて管理を行なっている。前年度に引き続き「借りぐらしのアリエッティ」の背景画の整理を完了させるとともに、新たに「思い出のマーニー」の原画および動画、背景画等の引き取り、保管を行なった。

① 保管のための処置

全資料は保管のための下記の処置作業を行なっている（処置作業の詳細は昨年度と同様のため、割愛する）。

- ・付着したゴミや汚れを除去する。
- ・破れた部分を補修する。
- ・資料の劣化を防ぐために中性の紙で保護する。
- ・中性紙で作られた保管箱に入れる。
- ・温湿度管理された収蔵庫内に保管する。

② 収集資料のデータベース構築

整理や検索を容易にするために、下記の項目を定め、収集資料のデータベース化を行なっている。

- ・画像
- ・整理番号（資料を数値化し扱いやすくする）
- ・作品名（どの作品に使用されたものか）
- ・種類（作品の制作の中で何に用いられたものか）
- ・材質（どのような画材を用いているか）
- ・カット番号（作品のどの場面に用いられたものか）
- ・資料及び資料を入れている額のサイズ（大きさ）
- ・資料及び資料を入れている額の状態（劣化状態を把握し、修復の必要性を検討するため）

(3) 保有する資料の展示

当財団が企画、展示制作協力を行なった下記の展覧会に保有する資料を貸し出し、展示した。

- ・「スタジオジブリ・レイアウト展」(詳細は 25 ページ)
貸出点数 1,472 点
- ・「近藤喜文展」(詳細は 25 ページ)
貸出点数 664 点
- ・「風立ちぬ」原画展・「かぐや姫の物語」原画展 (詳細は 25 ページ)
貸出点数 292 点
- ・「ジブリの立体建造物」展 (詳細は 25 ページ)
貸出点数 89 点
- ・「思い出のマーニー×種田陽平」展 (詳細は 26 ページ)
貸出点数 292 点
- ・「米林宏昌原画展」(詳細は 26 ページ)
貸出点数 114 点

(4) アニメーション文化に関する基礎的調査

作家、作品の基礎的調査を行なうとともに、次年度に開催する企画展示の準備調査を行なった。

(5) アニメーション美術館に収蔵する作品の収集のための調査

国内外におけるアニメーション作品から広く収蔵すべき作品を検討した。今年度も展覧会および関連イベントと合わせて、歴史的に重要なアニメーション作品に関して調査を行なった。

(6) 「日本のアニメーション・スタジオ史」の調査研究

本調査研究は、日本でアニメーション・スタジオがいつごろから生まれ、どのような変遷を経たか、その実態を調査するものである。

スタジオ変遷を全体的に調査する作業については 1970 年代前半までを一応の区切りとし、歴史的に重要と思われる年代や事項をしぼり、より具体的な調査を継続中である。

本年度は、開催に協力したアニメーション文化講座(主催:三鷹ネットワーク大学)の講座に連動して、アニメーション業界に大きな功績を残したテレコム・アニメーションスタジオに注目し、「リトル・ニモ」のアニメーション映画化にかかわった当事者にインタビューを行ないながら、考察を進めた。

次頁より、その調査報告を掲載する。

「日本のアニメーション・スタジオ史」関連レポート

1970 年代末から 80 年代初頭の状況

事業課学芸係 学芸員 三好寛

はじめに

2015 年 2 月、当財団は三鷹ネットワーク大学と協力し、「アニメーション文化講座 基礎教養・特別編」と題した連続講座を開講した。副題を「第一次アニメブームの頃—アニメーション文化が花開いた時代—」とし、1970 年代末期から 80 年代初頭までを対象に、日本のアニメーションの歴史を振り返った。対象とした 1970 年代末から 80 年代初頭は、日本でアニメーションが社会的な広がりを見せ、多くの重要な作品が作られた時期である。

本稿は、「日本のアニメーション・スタジオ史」を補足するレポートとして、この講座で知り得たことを踏まえ、この時期のスタジオ変遷状況の整理を試みるものである。中心とするのは、日本初の本格的スタジオである東映動画を出発点とし、主に作画技術面においてその系譜に連なるスタジオ、テレコム・アニメーションフィルムに至る変遷である。

(以下、文中では敬称を略した)

1. テレビアニメーションの時代

〔社会的に広がるアニメーション〕

スタジオ変遷の前に、当時の日本のアニメーション状況とそこに至る経緯、作られていた作品の傾向を述べておきたい。

1963 年、日本初の 1 話 30 分のテレビシリーズ「鉄腕アトム」が爆発的人気を呼んだ。制作した虫プロダクションに続き、T C J、東京ムービー、タツノコプロダクションなどスタジオの新設が相次いだ。日本初のカラー長編「白蛇伝」(1958 年公開)以来、劇場用長編を作り続けた東映動画もテレビ作品の制作を始め、在籍スタッフが新興スタジオに移ることも多くなった。

テレビシリーズが年々タイトル数を増加させ、それらを見る子供の成長に伴って高年齢層も意識した作品が作られていった。1972 年放映の「海のトリトン」、「科学忍者隊ガッチャマン」、「マジンガー Z」などに 10 代後半から 20 代前半の若者も注目し、人気が社会的な広がりを見せていった。若い世代のファン活動が顕著になった最初期の例が、1974 年放映の「宇宙戦艦ヤマト」である。「ヤマト」は本格的 S F 作品としてファンの間で話題となったが、視聴率は低迷し、1 年間の放映予定が半年で打ち切られた。しかし、作品へのファンの熱意は強く、再放送の要望が相次ぎ、1977 年 8 月、テレビシリーズを再構成した劇場版の公開が実現し、大ヒットした。

「ヤマト」人気に端を発し、いわゆる“アニメブーム”が到来した。1979 年には「ヤマト」劇場版の続編「さらば宇宙戦艦ヤマト」が公開。「ヤマト」のメインスタッフであった漫画家・松本零士の原作で「宇宙海賊キャプテンハーロック」、「銀河鉄道 999」(いずれも 1978 年)なども人気を呼んだ。1979 年放映の「機動戦士ガンダム」も「ヤマト」同様、本放送時は低視聴率だったが、放送後に人気上昇。テレビシリーズを三部作に構成した劇場版の公開(1981 年、82 年)に至った作品である。

こうした“アニメブーム”を支えるファン必携となったのが、1978 年 5 月創刊の『アニメージュ』をはじめとするアニメーション専門誌である。ビデオが一般に普及していない時代、ファンにとって場面スチルやキャラクター設定、作画スタッフが描きおろすイラストは人気の的であった。放映中の

作品データや論評、関係者インタビュー、過去の名作や重要人物などの歴史記事、ファンの投稿などが紙面を賑わせ、スタッフたちを作家として捉える傾向も育まれた。アニメーション専門誌はジャーナリズム的な存在として、当時最も大きな影響力を持っていたといえる。

〔当時のアニメーションの傾向〕

ブームを呼んだ当時のアニメーションがどのような傾向の作品であったかも述べておきたい。

内容については、「鉄腕アトム」以来、原作となる人気漫画の絵柄やストーリーをほぼそのまま模倣するのが主流で、60年代の東映動画のように、文学作品などを題材にしつつオリジナルな絵柄やストーリーで作り上げる方式は少数派となっていた。

表現については、アニメーションの要である“動き”が大きく変化している。かつて東映動画では、1秒間の動きにつき12枚の絵を描く2コマ作画（註1）を用いていたが、テレビ作品では低コストと週一本のスケジュールに対応するため、1秒につき8枚の絵を描く3コマ作画が用いられた。さらに、止めたままの絵やセルの使い回しを多用するなど、作画枚数を減らす省力化が横行した。2コマ作画による自然で滑らかな動きに比べ、3コマ作画では、カクカク、ギクシャクした演技も多かった（註2）。現在のテレビシリーズでは3コマ作画が主流であり、劇場用長編などコストやスケジュール面で余裕のある場合は、3コマをベースに、演技内容によって2コマも活用する手法がとられている。

2. “動かして見せる”スタジオの系譜①

〔東京ムービーとAプロダクション〕

3コマ作画で省力化されたテレビシリーズ全盛の中、東映動画で“動かして見せる”技術を実践したアニメーターや演出家たちは、新興のスタジオに移り、70年代以降もその手腕を発揮した。

東映動画出身のスタッフが活躍したスタジオの内、二つの系譜が、1970年代後半から80年代初頭に大きな功績を残したテレコム・アニメーションフィルムに連なっている。

その一つは、東京ムービーの作品の実制作を引き受けたAプロダクションである。

東京ムービーは、東京人形シネマで人形劇によるテレビドラマを制作していた藤岡豊が、1964年に設立した。TBSからの依頼で、手塚治虫の漫画「ビッグX」をアニメーション化するため、スタッフをかき集め、急ごしらえで発足したという。「ビッグX」は短い制作期間や未熟なスタッフによる粗製乱造さは否めず、アニメーターの作画枚数ごまかしなどもあって赤字となった。藤岡は、制作体制の強化を図り、東映動画のアニメーター、楠部大吉郎に独立してスタジオを設立するよう説得し、1965年12月、楠部はAプロダクションを立ち上げた。

東京ムービーとAプロは業務提携し、東京ムービーは主に作品の企画や営業、管理部門を担い、Aプロは演出、作画をはじめ制作部門を担うスタジオとして活動した。Aプロに集まったスタッフは、アニメーターの芝山努、小林治、大塚康生ら楠部と同じ東映動画の出身者が多く（註3）、高い技術を生かした作品を作っていた。

1968年、“スポーツ根性モノ”ブームを牽引した「巨人の星」が大ヒット。3年半にわたる長期放映となり、「アタックNo.1」、「侍ジャイアンツ」などが後続した。また、1965年の大ヒット作「オバケのQ太郎」に始まる生活ギャグ路線も、「天才バカボン」（1971年）、「ど根性ガエル」（1972年）などに続き、これらもAプロの代表作となった。

1969年には、瑞鷹エンタープライズ（註4）のプロデューサー、高橋茂人が企画した「ムーミン」の制作をAプロが担い、大塚康生が作画監督を務めた。人気漫画の原作に頼らず、児童文学をテレビシリーズ化した先例であり、地味で牧歌的な作風はAプロの新境地を開いた。

1971年放映の「ルパン三世」は、大人向けの作風が時代を先取りしすぎたためか、視聴率は低迷。

演出の大隅正秋がシリーズ途中で降板し、東映動画からAプロに移籍していた高畑勲、宮崎駿が跡を継いだ。結局「ルパン」は予定より短い放映期間で打ち切られたが、再放送されるたびに人気上昇、新シリーズ化や劇場用長編が作られ続けた。

高畑、宮崎、そしてアニメーターの小田部羊一は、1971年、アストリッド・リンドグレーンの「長くつ下のピッピ」をアニメーション化するために、東映動画からAプロに移ったのだが、リンドグレーンから映像化の許諾が得られず、企画は頓挫していた。1972年、日中国交正常化記念で中国から贈られたパンダの人気の連動した企画に、高畑、宮崎、小田部、さらに大塚も加わって「パンダコパンダ」が制作、公開された。翌73年には続編「雨ふりサーカス」が公開。どちらも日常生活が丁寧に描写された「ムーミン」の継承でもあり、「長くつ下のピッピ」のために練られたキャラクターやアイデアも生かされた。しかしこの作品の後、高畑、宮崎、小田部の3人は、後述のズイヨー映像に移籍する。

1976年9月、Aプロは東京ムービーの傘下から独立。新しいAプロという意味で、社名をシンエイ動画と名づけ、楠部大吉郎の弟、三吉郎が営業をはじめ経営面をサポートした。大塚康生らはそのままシンエイ動画に移ったが、芝山努や小林治らが亜細亜堂を立ち上げるなど、これを機に独立するスタッフもいた。シンエイ動画は、1979年、藤子不二雄の漫画「ドラえもん」をアニメーション化（註5）。以後、同社の看板作品となった。

〔ズイヨー映像〕

テレコムに連なるスタジオ系譜のもう一つは、ズイヨー映像と日本アニメーションである。

ズイヨー映像は、「ムーミン」を企画した瑞鷹エンタープライズが、アニメーション制作を自社内でも賄えるようにするため、1973年に設立したスタジオで、東映動画のベテラン・アニメーター、森やすじをはじめ、さまざまなスタジオからスタッフが集まり（註6）、「カルピスマンが劇場」（註7）の「山ねずみロッキーチャック」を制作した。

「ロッキーチャック」放映中の1973年6月には、Aプロダクションから高畑勲、宮崎駿、小田部羊一が移籍し、同作の後番組「アルプスの少女ハイジ」を制作。「パンダコパンダ」で見たような日常生活の描写をさらに深化させた「ハイジ」は翌74年に放映され、大ヒットとなった。

〔日本アニメーション〕

1975年、ズイヨー映像から独立改組する形で日本アニメーションが設立された。社屋もスタッフもほぼそのまま同社に引き継がれ、放映中の「ハイジ」の後番組「フランダースの犬」の制作も継続。その後も「母をたずねて三千里」（1976年放映）、「あらいぐまラスカル」（1977年放映）と「カルピスコども劇場」（「同まんが劇場」の改称）のシリーズを作り続けた。

NHK初のテレビシリーズ「未来少年コナン」（1978年放映）では、これまで高畑勲演出作品でレイアウトなど重責を担ってきた宮崎駿が、初めて単独演出を務めた。大塚康生がシンエイ動画から日本アニメーションへ出向して作画監督を務めたほか、実力派アニメーターが原画で参加（註8）。宮崎は、絵コンテ、レイアウト、原画を全話全カットに渡ってチェック、修正する驚異的な作業をこなした。「一話あたりの作画枚数は7～8000枚と多く、一話分を一週間で制作するスケジュールが10日程かかり、間に合わない時は代替の特別番組が放映された」という（註9）。

1978年、小田部羊一は、「母をたずねて三千里」で東映動画から日本アニメーションに移って活躍していたアニメーターの奥山玲子とともに東映動画に戻り、長編「龍の子太郎」（1979年公開）の作画監督とキャラクター・デザインを務めた。漫画原作に頼らない内容と丁寧な作画で、60年代の東映動画長編を髣髴とさせる作品となった。

1979年、高畑勲が演出、シンエイから移籍した近藤喜文が作画監督を務めたテレビシリーズ「赤

毛のアン」の制作途中、画面構成として参加していた宮崎駿が、日本アニメーションを退社。テレコム・アニメーションフィルムへ移籍した。

3. “動かして見せる” スタジオの系譜②

〔テレコム・アニメーションフィルムの設立〕

シンエイ動画で大塚康生、日本アニメーションで高畑勲、宮崎駿らが活躍していた頃、東京ムービーでは、藤岡が海外合作に意欲を燃やし、たびたび大塚に「日本中の上手なアニメーターを選びすぎて集めたプロダクションを作ってアメリカのアニメーション作りのノウハウを徹底的に訓練し、アメリカ人たちを驚かせるくらいよく動く作品を作れないものか……」（註 10）と海外合作の夢を話していた。やがて海外合作アニメーションを制作するため、東京ムービーの子会社としてテレコム・アニメーションフィルムが設立された。1978 年 3 月ごろには新人アニメーターを採用し、東映動画出身のアニメーターで、当時はCMや短編作品で活躍していた月岡貞夫がその養成にあたった。

「未来少年コナン」を終えた大塚は、シンエイ動画には戻らず、藤岡の要請で 1979 年年明けから月岡の跡を継いでテレコムの新人養成を務めることになった。40 人以上ものアニメーターを相手にするのは厳しいと判断した大塚は、シンエイ動画から田中敦子と原恵子、OHプロダクションから丹内司、友永和秀、山内昇壽郎、日本アニメーションから富沢信雄を呼び寄せた。ベテラン、中堅アニメーターが新人アニメーターと机を並べ、「ルパン三世」のテレビ新シリーズや劇場版「ルパン三世 ルパン対複製人間」などの実作業を通じて技術を指導する方式を採用したのである。さらに大塚は、劇場版「ルパン三世」の次回作の演出に指名されたため、日本アニメーションにいた宮崎駿に相談。数日後、宮崎が演出を引き受けることとなり、「ルパン三世 カリオストロの城」の制作がスタートした。テレコムにはアニメーターの篠原征子や美術の山本二三、制作進行の竹内孝次らが加わり、制作体制がより強化された。

「カリオストロの城」は 1979 年 5 月に準備が始まり、7 月には作画作業開始、10 月下旬に終了、12 月に公開された。実制作期間に 1 年以上を要する現在の劇場作品と比べると驚異のペースである。富沢によると「1 話をおよそ 10 日で作った「コナン」の体制を引き継いだ。「カリオストロの城」では絵コンテ上で物語をA B C Dの 4 パートに分け、1 パートが「コナン」1 話分相当と考え、「コナン」4 話分を作ると換算して制作した」という（註 11）。「コナン」を手がけたときと同じメンバーで、勢いに乗って成し遂げたといえよう。新人アニメーター養成もこの作品を通じてほぼ完遂し、彼らは以後のテレコムを担うメンバーとなる。

1980 年、高畑勲、小田部羊一、奥山玲子がテレコム・アニメーションフィルムに移籍し、同年 9 月から劇場作品「じゃりン子チエ」の作画作業を開始。翌 81 年 4 月に公開され、「カリオストロの城」とともに初期のテレコムの代表作となった。

1980 年 12 月には、近藤喜文が日本アニメーションからテレコムに移籍し、イタリアとの合作テレビシリーズ「名探偵ホームズ」を宮崎駿が演出、近藤がキャラクター・デザイン、作画監督を務めて制作するが、4 話分がフィルムまで完成、2 話分が動画を終了したところで中断した。

その頃、藤岡がテレコム本来の目的を実現すべく立ち上げた企画が、日米合作の劇場用長編「リトル・ニモ」である。原作は、アメリカの漫画家でアニメーションのパイオニアの一人でもあるウィンザー・マッケイが描いた、新聞『ニューヨーク・ヘラルド』日曜版の連載漫画で、かつてはディズニーもアニメーション化を企画したことがあったという。「ニモ」には、「火星年代記」などで著名なSF作家レイ・ブラッドベリ、「スター・ウォーズ」のプロデューサーのゲアリー・カーツ、後にはフランスのイラストレーター、漫画家のメビウスら多くの著名人が参加した。特筆すべきは、ディズニーの伝説のアニメーター、ナイン・オールドメン（註 12）のフランク・トーマスとオリイ・ジョン

ストンで、二人は完成まで様々な形でこの企画をサポートし続けた。なお、藤岡は「カリオストロの城」と「チエ」の英語字幕付きフィルムを制作し、訪米時にハリウッドでアニメーション関係者を招いて試写会を幾度か行なった。この2作品が業界で評判となり、「ニモ」プロジェクトへの関心と呼んだという。

1982年8月、大塚康生、高畑勲、宮崎駿、篠原征子、近藤喜文、友永和秀、富沢信雄、丹内司、丸山晃一、田中敦子、道籙義宣、山本二三、竹内孝次が渡米し、フランク・トーマスとオリイ・ジョンストンからアニメーションのレクチャーを受けた。ディズニー伝統の技術と精神が、テレコムスタッフに直接伝えられたといえる。また、ジョン・ラセター（註13）やブラッド・バード（註14）、グレン・キーン（註15）ら当時のディズニーの若手をはじめ、多くのアメリカ人スタッフともこの訪米時に交流があった。訪米メンバーが持参した「カリオストロの城」の編集版VHSがディズニー社内でも視聴され、ジョン・ラセターに衝撃を与えた（註16）。

しかし「ニモ」の制作は順風満帆とは行かなかった。レイ・ブラッドベリが提示した「ニモ」のコンセプトに対し、日本側の演出担当の宮崎は異を唱え、代案として自らオリジナル企画を多数提案、後に宮崎が監督する「風の谷のナウシカ」、「天空の城ラピュタ」などに繋がるイメージボードを大量に描いているが、いずれも採用されなかった。宮崎は、1982年の『アニメージュ』2月号から漫画「風の谷のナウシカ」の連載を開始。11月には、テレコムを退社した。宮崎の後に演出を務めることになった高畑勲も、1983年3月、ゲーリー・カーツに演出プランを拒否され、辞意を表明して降板、テレコムを退社した。

「ニモ」は1984年8月に、藤岡がテレコムスタッフに中止を宣告し、以後3年以上にわたって実作業が中断された。しかし同年12月、これまでの努力を無駄にたくないというスタッフの思いを汲んだ竹内孝次が藤岡に頼み、近藤喜文と友永和秀の演出で制作した「リトル・ニモ」パイロット・フィルムが完成。その後、1985年3月、近藤はテレコムを退社。フリーを経て日本アニメーションに戻った。なお、テレコムを退社した宮崎駿は劇場用長編「風の谷のナウシカ」の制作を開始。高畑勲もプロデューサーとして参加し、制作スタジオは、テレコム同様、海外作品を多く手がけていたスタジオ、トップクラフトが担った。「ナウシカ」は「ニモ」が中断される5ヶ月ほど前、1984年3月に公開され、大ヒット。高畑勲や宮崎駿の長編作品を作るためのスタジオ、スタジオジブリ設立の布石となる。

【「リトル・ニモ」の完成】

「ニモ」が中断した後も、テレコムはアメリカをはじめとする海外テレビシリーズの合作を手がけ、日本よりもはるかに多い作画枚数を費やしてキャラクターの演技を丁寧に描く訓練を積んだ。1985年、「ニモ」の日本側演出を務めることになった大塚は富沢とともに再度渡米し、日米間の考え方や制作事情の違いをも乗り越えて制作再開の努力が続けられたが、やがて大塚康生も演出を降り、後任に虫プロダクション出身の出崎統が演出に就いた。しかし出崎もまた、1987年6月にパイロット・フィルムを作って降板した。

「ニモ」の試行錯誤の合間を縫うようにテレコムは長編「ルパン三世 風魔一族の陰謀」を制作。当初はビデオ用の作品だったが、1987年12月に劇場公開。大塚康生は監修として全カットの原画をチェック、60年代東映動画の長編のような漫画映画的アクションに満ちた作品となった。

「ニモ」は最終的に、サンリオの長編「シリウスの伝説」（1981年公開）を監督した波多正美とディズニーのベテラン・アニメーター、ビル・ハーツ（ウィリアム・T・ハーツ）が演出を務め、1988年4月から作画作業に入り、腕を上げたテレコムスタッフの奮闘でようやく1989年初頭に完成。同年7月、日本で「ニモ NEMO」と題して公開された。しかし、55億円もの制作費が注ぎ込まれ、原作の映画化件取得から完成に至るまで12年もの長い年月をかけた作品としては、興行的には成功

とは言い難い結果であった。なお、「ニモ」公開と同時期に、宮崎駿が監督、近藤喜文が作画監督を務めた「魔女の宅急便」が公開、空前の大ヒットとなった。一方アメリカでは1991年に「ニモ」が公開されたが興行は芳しくなく、ビデオは200万本のセールスで成功を収めたものの、その利益は日本には還元されなかったという。

1991年、藤岡豊は「ニモ」の結果の責任をとる形で東京ムービーを退社した（註17）。

まとめ

東映動画の技術的流れを汲むスタジオとして、テレコム・アニメーションフィルムにいたる系譜を追い、ひとつの成果である日米合作の長編「リトル・ニモ」完成までを追った。

藤岡豊が抱いた夢は、興業的な成功には至らなかったが、テレコム・アニメーションフィルムに多くの才能を集め、「ルパン三世 カリオストロの城」や「じゃりン子チエ」などアニメーション史上重要な作品を生み出し、「リトル・ニモ」を通じて高い作画技術がテレコムのスタッフに育まれた。現在、テレコムでは友永和秀を総監督に、「ルパン三世」の新しいテレビシリーズが作られ、高い期待が寄せられている。

本稿では、主要スタッフの動向を追うのに終始し、スタジオの制作実態や立地等の詳細、テレコム関連以外のスタジオに関する記述は極めて薄くなった。今後の課題としたい。

最後に、「アニメーション文化講座 基礎教養・特別編」で講師を務めていただいた、高橋望、富沢信雄、竹内孝次、叶精二（講座順）の各氏に、あらためて感謝申し上げます。

【注釈】

註1 映画のフィルムは1秒に24コマを要するため、アニメーションの絵も、最初期では1秒の動きの表現には24枚の絵を描いていた。ただし、1コマごとに異なる絵を用いると動きがぶれるなど却って見辛いため、1枚の絵を2コマずつ撮影するようになり、1秒12枚の絵を描く方法が、ディズニーをはじめ戦前から伝統的に用いられてきた。この方法を東映動画も世襲し、同社が60年代に制作した長編では2コマ作画で描かれている。

註2 1枚の絵を3コマずつ撮影する3コマ作画でも、タイミングやポーズの描き方を工夫し、自然な芝居やキビキビとした切れのよいアクションを実現しようと、技術的な試行錯誤も積み重ねられてきた。一方、止めた絵の描き込みの密度を上げ、構図やカメラワーク、カット割りの仕方などを工夫して、あえて動かさずとも見せるスタイルも開発されていった。

註3 東映動画からはアニメーターの竹内留吉、吉田茂承、美術の小山礼司、仕上げの山浦浩子、保田道世らもAプロで活躍した。同社では新人採用も行なわれ、アニメーターの近藤喜文、青木悠三、河内日出夫、仕上げの小山明子らがそのキャリアをスタートさせた。

註4 1969年、TCJ（日本テレビジョン株式会社）のアニメーション制作部門が、TCJ動画センター（後にエイケンと改称）に独立した際、高橋茂人が独立し、瑞鷹エンタープライズを設立。海外の児童文学のアニメーション化する企画を立て、同年、Aプロダクションと「ムーミン」を制作した。なお「ムーミン」は1話から26話までをAプロ、27話以降は虫プロダクションが制作を担当した。

註 5 楠部三吉郎は、藤子不二夫の映像化承諾を得るため、Aプロ時代から旧知の高畑勲に原作漫画を読ませ、企画書の執筆を依頼したという。

註 6 東映動画からは、アニメーターの羽根章悦、高橋信也、演出の黒田昌郎が移籍した。仕上げの小山明子らAプロから移ったスタッフのほか、テレビ動画からプロデューサーの中島順三、佐藤昭司、漫画家からアニメーション演出に転身した遠藤政治らが集った。

註 7 フジテレビ系日曜夜 7 時 30 分からの放映枠で、1969 年放映の「ムーミン」以降は、海外の児童文学を原作にしたシリーズが続いた。スポンサーがカルピスの 1 社提供から変わるのに伴ってシリーズ名も改称され、現在は 1994 年からの“世界名作劇場”がシリーズの総称となっている。

註 8 東映動画在籍時から高畑作品に参加していた篠原征子、ズイヨーから生え抜きの富沢信雄、シンエイ動画から近藤喜文、河内日出夫、Aプロや日本アニメーション作品を支え続けたOHプロダクションの村田耕一、才田俊次、友永和秀、山内昇壽郎らが参加した。

註 9 「アニメーション文化講座 基礎教養・特別編」での富沢の発言より。なお、現在のテレビシリーズ話分の作画枚数は 3000 枚程度といわれている。

註 10 大塚康生『リトル・ニモの野望』（徳間書店）59 頁より。

註 11 「アニメーション文化講座 基礎教養・特別編」での富沢の発言より。

註 12 ディズニー初の長編「白雪姫」はじめ、「ピノキオ」、「バンビ」など同社の“黄金期”と呼ばれる時期の作品を支えた 9 人のアニメーター。ウォルト・ディズニーが 9 人の最高裁判士になぞらえて称した。メンバーはエリック・ラーソン、レス・クラーク、ミルト・カール、ウォルフガング・ライザーマン、ジョン・ラウンズベリー、フランク・トーマス、オリー・ジョンストン、マーク・デヴィス、ウォード・キンボール（生誕順）。

註 13 CGアニメーション映画監督。1984 年、ディズニー退社後にピクサーの創設に携わり、の世界初フル 3DCG 長編「トイ・ストーリー」（1995 年）を監督。以後も「バグズ・ライフ」（1998 年）、「カーズ」（2006 年）などを監督するほか、ピクサー作品を全てプロデュース。2006 年、ディズニーがピクサーを買収した際、両スタジオのチーフ・クリエイティブ・オフィサーに就任し、全作品のアニメーション制作を統括する立場となった。

註 14 アニメーション映画監督。テレビ・シリーズ「ザ・シンプソンズ」（1990 年）や長編「アイアン・ジャイアント」（1999 年）を経て、ピクサーで「Mr. インクレディブル」（2004 年）、「レミーのおいしいレストラン」（2007 年）を監督。2011 年の「ミッション・インポッシブル／ゴースト・プロトコル」で実写映画監督デビューも果たした。

註 15 アニメーター、イラストレーター。「リトル・マーメイド」（1989 年）、「美女と野獣」（1991 年）、「アラジン」（1992 年）、「ターザン」（1999 年）などでスーパーバイジング・アニメーターを務め、ディズニー第二の黄金期と呼ばれる時代を支えた名手。

註 16 ラセターが 2014 年 11 月に来日して行なった、第 27 回東京国際映画祭の記念講演でも「カリオストロの城」を絶賛している。

註 17 藤岡豊は 1996 年に死去。享年 68 であった。

【参考文献一覧】

〔書籍〕

- ・ 山口且訓、渡辺泰／著、プラネット／編、「日本アニメーション映画史」、有文社、1977 年
- ・ 東映動画／編、杉山卓／構成・文、「東映動画長編アニメ全集・上巻」、徳間書店、1978 年
- ・ 東映動画／編、杉山卓／構成・文、「東映動画長編アニメ全集・下巻」、徳間書店、1978 年
- ・ 池田憲章／編「アニメ大好き！ ヤマトからガンダムへ」、徳間書店、1982 年
- ・ アニメージュ／編、「TV アニメ 25 年史」、徳間書店、1988 年
- ・ アニメージュ／編、「劇場アニメ 70 年史」、徳間書店、1989 年
- ・ 大塚康生、「作画汗まみれ（改訂最新版）」、文藝春秋、2013 年
- ・ 大塚康生、「リトル・ニモの野望」、徳間書店、2004 年
- ・ 大塚康生、森遊机、「大塚康生インタビュー アニメーション縦横無尽」、双葉社、2006 年
- ・ 柴口育子、保田道世、「アニメーションの色職人」、徳間書店、1997 年
- ・ 安藤雅司、スタジオジブリ／責任編集、「近藤喜文の仕事 一動画で表現できること一」、スタジオジブリ、2000 年
- ・ スタジオジブリ／編、「『アニメージュ』の誌面を飾った 宮崎駿 漫画映画の系譜 デビュー作から「千と千尋の神隠し」まで 1963－2001」、徳間書店、2001 年
- ・ 草薙聡志、「アメリカで日本のアニメはどう見られてきたか？」、徳間書店、2003 年
- ・ 叶精二、「日本のアニメーションを築いた人々」、若草書房、2004 年
- ・ 叶精二、「『アナと雪の女王』の光と影」、七つ森書館、2014 年
- ・ 楠部三吉郎、「「ドラえもん」への感謝状」、小学館、2014 年

〔雑誌、展覧会図録、パンフレットなど〕

- ・ 「アニメージュ」1978 年 7 月号～1984 年 3 月号、徳間書店
- ・ 「ディズニー・アート展」、ウォルト・ディズニー・ジャパン、2006 年
- ・ 「特別展 アニメーションと多摩」、パルテノン多摩、公益財団法人多摩市文化振興財団、2015 年

(7) アニメーション文化調査研究活動助成制度の実施

①平成 25 年度に助成をした研究者による研究成果について

前年度に助成を行なった一名の研究者による研究成果が、平成 27 年 3 月末日までに提出された。研究者の氏名及び研究テーマは以下の通り。

臼井直也（東京外国語大学）

『大藤信郎アニメーションの海外映画祭への発信及び現地評価に関する調査研究』

海外映画祭を中心としたネットワークが大藤作品の受容および評価に果たした役割に関する一考察

②今年度の助成対象者の募集および決定について

以下の通りの要領で、アニメーション文化に関する研究者を募集した。

1) 趣旨

公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団は、アニメーション文化の理解及び発展のために、国内外におけるアニメーション文化に関する調査研究活動に対し、助成を行なう

2) 対象とする研究の領域

- ・アニメーションの理論・歴史に関する研究
- ・アニメーション制作方法およびその技術に関する研究
- ・その他、アニメーションに関し、上記の趣旨に寄与する研究

3) 調査研究計画及び助成額

調査研究計画は平成 28 年 3 月 31 日までに調査研究が完了し、成果を取りまとめられるものとする。助成額は 1 調査研究あたり 50 万円以内とし、平成 27 年 3 月 31 日までに支払うものとする

4) 募集の対象者

次の条件の何れかを満たす者

- ・大学院修士または博士課程に在籍する者及び調査研究期間中に進学を予定する者
- ・大学、研究機関、教育機関等において調査研究活動に従事する者
- ・博物館及び図書館で調査研究活動に従事する学芸員・図書館司書等の職員
- ・その他、当該調査研究活動に従事できると当財団が認める者

5) その他の条件

- ☐ 調査研究計画は申請者が主体となって行なう調査研究とする。申請者は個人またはグループに限る
- ☐ 他の調査研究助成制度から既に助成を受けているか、受けることが決定している調査研究は対象外とする
- ☐ 申請者の国籍、在籍地は問わないが、申請及び調査研究発表は日本語に限る
- ☐ 調査研究成果は完全なオリジナルであること、及び調査研究内容に含まれる第三者の著作物に関しては適法に著作権等の処理がなされていることとする

6) 申請の方法

当財団の指定する助成申請書に必要事項を記入し、調査研究計画書（書式自由）とともに提出する

- ☐ 個人（又はグループ）が応募できる調査研究計画はひとりあたり一件に限る
- ☐ 申請の際の申請書、調査研究計画書、添付された資料等は返却しない

7) 研究成果の提出

当助成が決定した場合、当財団と研究成果の提出に関する覚書を締結し、平成 27 年 3 月 31 日までに研究成果を文書にして提出する。研究成果は当財団が行なう普及啓発活動において出版物（Web 等を含む）に、財団が自由に使用できることを条件とする

8) 募集期間及びスケジュール

応募締め切り	平成 27 年 1 月 31 日
選考委員会議および助成対象者の決定	平成 27 年 3 月上旬
助成金の交付	平成 27 年 3 月 31 日
中間レポートの提出	平成 27 年 9 月 30 日
研究成果の提出	平成 28 年 3 月 31 日

9) 選考方法

学識経験者及び当財団理事、学芸員で構成する選考委員により、審査選考を行なう

(選考委員)

池田 宏	(元東京工芸大学アニメーション学科教授)
岡田英美子	(アニメーション評論家)
中島清文	(公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団常務理事)
三好 寛	(公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団学芸員)

③ 助成対象選考審議について

本年度の公募を実施するにあたり、応募希望者に対して募集期間に説明会を開催し（1 月 10 日）、本助成の主旨や調査研究領域、申請書類の書き方などを説明し、質疑応答を行なった。

締め切りまでに 7 件の応募があり、2 月 25 日には選考委員による選考委員会議を開催した。研究内容を「独創性」「論理性」「実証性」「重要性」の評価基準から評価を行ない、結果、今年度の応募はいずれも助成に値しないという結論となった。

(8) アニメーション文化についての講演等

本年度も昨年に引き続き、アニメーション文化の普及啓発活動の一環として、三鷹ネットワーク大学の主催する「アニメーション文化講座 基礎教養編」に、企画協力および運営協力という形で参加した。オブザーバーとして当財団の評議員も出席し、アニメーション史を理解する上で忘れてはならない作品を広く一般に紹介した。アニメーションに興味を持つ10代から60代の幅広い層の参加者、40名以上の出席が得られ、成果を上げることができた。

【第三回アニメーション文化講座 基礎教養特別編】

- ① 平成27年2月3日（火）
講師 高橋望氏（日本テレビ 映画プロデューサー）
内容 「アニメーション専門誌が作られる現場から」
- ② 平成27年2月10日（火）
講師 富沢信雄氏（アニメーター、アニメーション監督）
内容 「アニメーターが見た1970年代末～80年代初めの制作現場」
- ③ 平成27年2月17日（火）
講師 竹内孝次氏（アニメーション・プロデューサー）
内容 「制作・プロデューサーが見た1970年代末～80年代初めの制作現場」
- ④ 平成27年2月24日（火）
講師 叶精二氏（映像研究家）
内容 「1982年の転換が日米のアニメーションに何をもたらしたか」

(9) 図書閲覧室 トライホークス

図書閲覧室トライホークスは、スタジオジブリ作品、アニメーション関連の書籍の他、宮崎駿館主が推薦する創造のきっかけの詰まった絵本、児童書を揃え、来館者が自由に閲覧できる部屋である。ここでは「子どもたちに、ふしぎなものを見て、触れて、感じてほしい」という美術館の思いを「本」という形で伝えていきたいと考えている。

なお平成15年4月より週末を中心に、「お話の会」を行なっている。子どもたちがお話の世界を楽しみ、本と出会うきっかけとなればと考え始めたもので、本年度も継続して実施した。

また閲覧図書のほか、書籍やパンフレット、絵葉書、木口木版画等印刷物の販売を行なっている。

【季刊トライホークス】

図書閲覧室の本を紹介するとともに、様々な分野で活躍している方に本を紹介していただき、図書閲覧室の枠をこえ、「本」と出会うきっかけ作りをしていきたいと考え制作している。

本年度は、神宮輝夫氏、鈴木まもる氏、出久根育氏、宇野和美氏の四人に本の紹介をしていただいた。年4回発行、2色カラー、6ページ、無料配布。

【資料】図書閲覧室 閲覧図書一覧表

平成 26 年度より

書名	作者・編者	絵	訳者	出版社	
めぐる季節の話	安房直子	北見葉胡		偕成社	
まよいこんだ異界の話	安房直子	北見葉胡		偕成社	
思い届く日	井上直久			架空社	
旅誘う光の粒	井上直久			架空社	
ともだちは海のおい	工藤直子	長 新太		理論社	
日本の鳥の異図鑑全259	鈴木まもる			偕成社	
ビリーピンとロシア絵本の黄金時代	田中友子			東京美術	
せんぱうたう	谷川俊太郎	望月通陽		ゆめある舎	
ジブリの世界を創る	種田陽平			角川書店	
伝説の映画美術監督たち×種田陽平	種田陽平			スペースシャワーネットワーク	
十二の月たち	出久根 青 英語 所沢チナ・ニムフ・ブナー			偕成社	絵本
ももいろのきりん	中川李枝子	中川宗弥		福音館書店	
しゅっぱつしんこう！	山本忠敬			福音館書店	絵本
米林宏昌画集	米林宏昌			復刊ドットコム	
いちごばたけの ちいさなおばあさん	わたりむつこ	中谷千代子		福音館書店	絵本
福音館文庫 たまされたトックビ	編・訳 神谷丹路	チョン スンガク		福音館書店	
ねこくん いちばで ケーキをかった	編訳 たなかともこ	ユーリー・ワズネツォフ		岩波書店	絵本
すごい虫131	監修 養老孟司・奥本大三郎・池田清彦			デコ	
聖地の入口 京都下鴨神社 式年遷宮の祈り				主婦の友社	
1ブラジルのむかしばなし				東京子ども図書館	
2ブラジルのむかしばなし				東京子ども図書館	
3ブラジルのむかしばなし				東京子ども図書館	
偉大なワンドゥードル最後の一匹	ジュリー・アンドリュース		青柳祐美子	小学館	
かぞくのヒミツ	イソール		宇野和美	エイアールディー	絵本
遠い日の呼び声	ロバート・ウェストール		野沢佳織	徳間書店	
真夜中の電話	ロバート・ウェストール		原田 勝	徳間書店	
火のくつと風のサンダル	ウルズラ＝ウェルフエル	久米宏一	関 楠生	童話館出版	
ベニーさん	マリ＝ホール・エッツ		松岡享子	徳間書店	絵本
AはアフリカのA	作・写真 イフェオマ・オニエフル		さくまゆみこ	偕成社	絵本
ペラスケスの十字の謎	エリヤセル・カンシーノ		宇野和美	徳間書店	
空のおくりもの	マイケル・キャッチプール	アリソン・ジェイ	亀井よし子	ブロンズ新社	絵本
山の上の火	H・クーランダー、Wレスロー		渡辺茂男	岩波書店	
がんばれベナリーくん	ペバリー・クリアー	ルイス・ダーリング	松岡享子	学研教育出版	
まよなかのだいどころ	モーリス・センダック		じんぐうてるお	富山房	絵本
アメリカワニです、こんにちには	モーリス・センダック		じんぐうてるお	富山房	絵本
ぼくの黒うさぎ シャデラク	ディヤング		中村妙子	偕成社	
文庫 大地(一)～(四)	パール・バック		新居 格／補訳・中野好夫	新潮社	
アローハンと羊 モンゴルの雲の物語	興安		文・解説 蓮見治雄	こぐま社	絵本
小さい氷の精	オットフリート・プロイスラー	ウィニー・ガイラー	畑沢裕子	徳間書店	
文庫 老人と海	ヘミングウェイ		福田恒存	新潮社	
文庫 O・ヘンリ短編集(一)～(三)	O・ヘンリ		大久保康雄	新潮社	
おやすみなさいフランス	ラッセル・ホーバン	ガース・ウィリアムズ	松岡享子	福音館書店	絵本
ニルスのふしぎな旅 上・下	セルマ・ラーゲルレーヴ	ベッティール・リーベック	菱木晃子	福音館書店	
ニルスが出会った物語1 まぼろしの町	セルマ・ラーゲルレーヴ	平澤朋子	訳・構成 菱木晃子	福音館書店	
岩波少年文庫 エーミルとクリスマスのごちそう	アストリッド・リンドグリーン	ビヨルン・ペリイ	石井登志子	岩波書店	
岩波少年文庫 エーミルはいくらっ子	アストリッド・リンドグリーン	ビヨルン・ペリイ	石井登志子	岩波書店	
岩波少年文庫 おもしろ荘の子どもたち	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	石井登志子	岩波書店	
カイサとおばあちゃん	アストリッド・リンドグリーン	イングリッド・ヴァン・ニイマン	石井登志子	岩波書店	
さすらいの孤児ラスムス	アストリッド・リンドグリーン	エーリク・バルムク	尾崎 義	岩波書店	
岩波少年文庫 さすらいの孤児ラスムス	アストリッド・リンドグリーン	エーリク・バルムク	尾崎 義	岩波書店	
小さいきょうだい	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
ミオよ、わたしのミオ	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
岩波少年文庫 ミオよ、わたしのミオ	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
岩波少年文庫 名探偵カッレくん	アストリッド・リンドグリーン	エーヴァ・ラウレル	尾崎 義	岩波書店	
岩波少年文庫 やかまし村の春・夏・秋・冬	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
岩波少年文庫 やかまし村はいつもにぎやか	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
やねの上のカールゾン	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	大塚勇三	岩波書店	
ゆうれいフェルピンの話	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	石井登志子	岩波書店	絵本
ラスムスクン英雄になる	アストリッド・リンドグリーン	エーリク・バルムク	尾崎 義	岩波書店	
わたしたちの島で	アストリッド・リンドグリーン	ロバート・ヘイルズ	尾崎 義	岩波書店	
岩波少年文庫 わたしたちの島で	アストリッド・リンドグリーン	ロバート・ヘイルズ	尾崎 義	岩波書店	
ちいさいロッタちゃん	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	山室 静	偕成社	
ふしぎなお人形ミラベル	アストリッド・リンドグリーン	ピア・リンデンバウ	武井典子	偕成社	絵本
やかましむらのこどもの日	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	山内清子	偕成社	
ロッタちゃんとクリスマスツリー	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	山室 静	偕成社	絵本
赤い鳥の国へ	アストリッド・リンドグリーン	マリット・テルンクヴィスト	石井登志子	徳間書店	
サクランボたちの幸せの丘	アストリッド・リンドグリーン		石井登志子	徳間書店	
ほくもおにいちやんになりたいな	アストリッド・リンドグリーン	イロン・ヴァークランド	石井登志子	徳間書店	絵本
夕あかりの国	アストリッド・リンドグリーン	マリット・テルンクヴィスト	石井登志子	徳間書店	
特装版 思い出のマーニー	ジョーン・Gロビンソン		松野正子	岩波書店	
福音館文庫 大きな森の小さな家	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	恩地三保子	福音館書店	
福音館文庫 大草原の小さな家	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	恩地三保子	福音館書店	
福音館文庫 プラム・クリークのの土手で	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	恩地三保子	福音館書店	
福音館文庫 シルバー・レイクの岸辺で	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	恩地三保子	福音館書店	
福音館文庫 農場の少年	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	恩地三保子	福音館書店	
岩波少年文庫 この楽しい日々	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	谷口由美子	岩波書店	
岩波少年文庫 はじめの四年間	ローラ・インガルス・ワイルダー	ガース・ウィリアムズ	谷口由美子	岩波書店	
岩波少年文庫 わが家への道	ローラ・インガルス・ワイルダー		谷口由美子	岩波書店	
チベットのものいう鳥	編 田海燕	太田大八	君島久子	岩波書店	

(10) アニメーション関連展覧会への企画協力及び展示制作協力

下記展覧会において、企画及び展示制作協力を行なった。

① 「スタジオジブリ・レイアウト」展

場所 香港文化博物館（香港）
会期 平成 26 年 5 月 14 日（水）～8 月 31 日（日）
主催 香港文化博物館

場所 アールリュディック美術館（フランス・パリ）
会期 平成 26 年 10 月 4 日（土）～平成 27 年 3 月 1 日（日）
主催 アールリュディック美術館

② 「近藤喜文」展

場所 新潟県立万代島美術館（新潟）
会期 平成 26 年 7 月 4 日（金）～8 月 31 日（日）
主催 新潟県立万代島美術館、TeNY テレビ新潟

③ 「ジブリの立体建造物」展

場所 江戸東京たてもの園（東京）
会期 平成 26 年 7 月 10 日（木）～平成 27 年 3 月 15 日（日）
主催 東京都、江戸東京たてもの園、スタジオジブリ

④ 「思い出のマーニー×種田陽平」展

場所 江戸東京博物館（東京）
会期 平成 26 年 7 月 27 日（日）～9 月 15 日（日）
主催 公益財団法人東京都歴史文化財団東京都江戸東京博物館／スタジオジブリ／
日本テレビ／読売新聞社／ローソン／イープラス／「思い出のマーニー」製作委
員会

⑤ 「館長庵野秀明 特撮博物館」展～ミニチュアで見る昭和・平成の技～

場所 名古屋市科学館（愛知）
会期 平成 26 年 11 月 1 日（土）～平成 27 年 1 月 12 日（月・祝）
主催 名古屋市科学館、中京テレビ放送

下記の展覧会に、保有する資料を貸し出し、展示した。

① 「風立ちぬ」原画展

場所 みかぼみらい館（群馬）
会期 平成 26 年 4 月 26 日（土）～5 月 11 日（日）
主催 「風立ちぬ」製作委員会、藤岡市、藤岡市制施行 60 周年記念事業実施委員会、公益
財団法人藤岡市文化振興事業団

場所 東京スカイツリー・スペース 634（東京）
会期 平成 26 年 6 月 25 日（水）～6 月 30 日（月）
主催 「風立ちぬ」製作委員会

② 「風立ちぬ」原画展・「かぐや姫の物語」原画展

場所 角館町平福記念美術館（秋田）
会期 平成 26 年 7 月 5 日（土）～8 月 24 日（日）
主催 仙北市、ABS秋田放送

③ 特別展「『かぐや姫の物語』の物語」

場所 国立新美術館（東京）
会期 平成26年12月17日（水）～12月24日（水）
主催 ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン、国立新美術館

④ 米林宏昌原画展

場所 西武百貨店 池袋本店（東京）
会期 平成26年7月18日（金）～7月28日（月）
主催 「思い出のマーニー」製作委員会

場所 そごう 横浜店（神奈川）
会期 平成26年8月5日（火）～8月11日（月）
主催 「思い出のマーニー」製作委員会

(11) アニメーション作品の普及啓発活動

世界の優れたアニメーション作品を広く普及したいという理想のもと、美術館内の展示だけではなく、映画館での上映やDVDでも作品を紹介するため「三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー」の活動を、引き続き行なった。本年度に新しく手がけた作品及び企画はない。

【資料】基本財産一覧

◆基本財産概要（絵画など）

作品名	合計	イメージボード	セル画	背景付セル画	美術ボード	背景	映画宣伝用素材	絵画	その他
雪の女王	2	2	0	0	0	0	0	0	0
外套	1	1	0	0	0	0	0	0	0
風の谷のナウシカ	3	0	1	0	0	2	0	0	0
天空の城ラピュタ	12	0	1	8	0	3	0	0	0
となりのトトロ	11	0	0	11	0	0	0	0	0
火垂るの墓	11	11	0	0	0	0	0	0	0
魔女の宅急便	19	14	0	4	0	1	0	0	0
おもひでぽろぽろ	19	0	0	6	3	10	0	0	0
紅の豚	18	0	0	18	0	0	0	0	0
そらいろのたね	1	0	1	0	0	0	0	0	0
海がきこえる	10	0	0	10	0	0	0	0	0
平成狸合戦ぽんぽこ	20	0	0	17	0	3	0	0	0
耳をすませば	29	0	0	16	0	0	0	13	0
On Your Mark	8	0	0	8	0	0	0	0	0
もののけ姫	24	0	0	9	0	10	1	0	4
ホーホケキョとなりの山田くん	10	0	0	0	0	0	0	0	10
合計	198	28	3	107	3	29	1	13	14

※原画、動画、背景付セル画、背景は、映画の1カットを最小単位とし、同一カットで複数点数存在しても1点として扱っている。

◆基本財産（絵画など／フィルム）

【絵画など】

番号	種別	作品名・資料名	制作者 (もしくは監督)	サイズ H (mm)	サイズ W (mm)	技法	材質	備考
1	イメージボード	「雪の女王」イメージボード	アレクサント・ウイノクローフ イスラエル・シュウアルツマン	174	220	ポスターカラー	画用紙	
2	イメージボード	「雪の女王」イメージボード	アレクサント・ウイノクローフ イスラエル・シュウアルツマン	188	210	ポスターカラー	画用紙	
3	イメージボード	「外套」イメージボード	ユーリ・ノルシュテイン	965	2570	ガッシュ及び木炭	紙	2枚組
4	絵画	耳をすませば 小さな家の惑星	井上直久	290	284	アクリル絵の具	セル	
5	絵画	耳をすませば 十字路の小惑星	井上直久	365	373	アクリル絵の具	セル	
6	絵画	耳をすませば 新月と丘(2点重ね)	井上直久	256	379	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
7	絵画	耳をすませば 工房	井上直久	232	380	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
8	絵画	耳をすませば あかりのもれる店	井上直久	233	382	アクリル絵の具	画用紙	
9	絵画	耳をすませば 星6種(6点組合せ)	井上直久	175	163	アクリル絵の具	セル	
10	絵画	耳をすませば 塔の街(2点重ね)	井上直久	233	554	アクリル絵の具	画用紙及びセル	
11	絵画	耳をすませば 図書館のある街	井上直久	594	331	アクリル絵の具	画用紙及びセル	背景画は 男鹿和雄筆
12	絵画	耳をすませば イバード遠望Ⅱ	井上直久	232	771	アクリル絵の具	画用紙	
13	絵画	耳をすませば 3段重ねの丘(3点重ね)	井上直久	460	656	アクリル絵の具	セル	
14	絵画	耳をすませば 巨大な建築のような雲	井上直久	510	655	アクリル絵の具	セル	
15	絵画	耳をすませば 雲の群	井上直久	481	533	アクリル絵の具	セル	
16	絵画	耳をすませば 壁	井上直久	230	385	アクリル絵の具	画用紙	
17	背景画	風の谷のナウシカ 怒りをしずめた王蟲	スタジオジブリ	282	383	ポスターカラー	画用紙	
18	背景画	風の谷のナウシカ 腐海の内部	スタジオジブリ	270	384	ポスターカラー	画用紙	
19	セル画	風の谷のナウシカ 月刊「アニメージュ」1984年4月号表紙	スタジオジブリ	375	275	セル絵の具	セル	
20	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	290	550	ポスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
21	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	270	461	ポスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
22	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	320	490	ポスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
23	背景付セル画	天空の城ラピュタ オープニング・タイトルバック	スタジオジブリ	390	580	ポスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
24	背景画	天空の城ラピュタ ラピュタの中心部に位置する巨木	スタジオジブリ	903	385	ポスターカラー	画用紙	
25	背景画	天空の城ラピュタ ラピュタの宮殿と空中庭園	スタジオジブリ	730	455	ポスターカラー	画用紙	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	サイズ H (mm)	サイズ W (mm)	技法	材質	備考
26	背景画	天空の城ラピュタ	シータの住んでいたゴンドアの谷	スタジオフリ	585	389	ホスターカラー	画用紙	
27	背景付セル画	天空の城ラピュタ	シータを助けるために、ランチャーをムスカに向けるバズー	スタジオフリ	271	378	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
28	背景付セル画	天空の城ラピュタ	ラピュタを守るため、ある決意をするシータとバズー	スタジオフリ	261	377	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
29	背景付セル画	天空の城ラピュタ	空中海賊ドローラー味の乗るタイガーモス号	スタジオフリ	445	904	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
30	背景付セル画	天空の城ラピュタ	ラピュタを手に入れんとするムスカの乗ったゴリアテ	スタジオフリ	276	860	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
31	セル画	天空の城ラピュタ	空に昇っていくラピュタ	スタジオフリ	815	387	ホスターカラー及びセル絵の具	セル	背景用ブック
32	背景付セル画	となりのトトロ	見えているとも知らずにメイの前を通りすぎようとするチビトトロ	スタジオフリ	267	393	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
33	背景付セル画	となりのトトロ	トトロの腹の上ではしゃぐメイ	スタジオフリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
34	背景付セル画	となりのトトロ	バス停前で一緒にバスを待つトトロとサツキ	スタジオフリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
35	背景付セル画	となりのトトロ	傘を貸してくれたお礼に何やら包みを渡すトトロ	スタジオフリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
36	背景付セル画	となりのトトロ	ネコバスに家まで送ってもらうサツキとメイ	スタジオフリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
37	背景付セル画	となりのトトロ	松の木の上からお母さんの元氣そうな様子を見て安心するサツキとメイ	スタジオフリ	481	753	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
38	背景付セル画	となりのトトロ	お地蔵さんの屋根の下で雨宿り	スタジオフリ	417	358	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
39	背景付セル画	となりのトトロ	ネコバスに乗って去っていくトトロをサツキとメイは果然と見送る	スタジオフリ	423	390	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
40	背景付セル画	となりのトトロ	サツキは近況を知らせる手紙をお母さんに書く	スタジオフリ	274	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
41	背景付セル画	となりのトトロ	慌てて逃げる中トトロ・チビトトロ、追いかけるメイ	スタジオフリ	302	375	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
42	背景付セル画	となりのトトロ	「あれっ、何だろう」と目の前を通りすぎていく不思議なものを目で追うメイ	スタジオフリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
43	イメージボード	火垂るの墓	蛍の灯す淡い光に囲まれて、草むらに立つ節子の亡霊	スタジオフリ	138	193	水彩	画用紙	
44	イメージボード	火垂るの墓	おばさんの家でお風呂に入る清太と節子	スタジオフリ	135	192	水彩	画用紙	
45	イメージボード	火垂るの墓	横穴壕の外で	スタジオフリ	135	202	水彩	画用紙	
46	イメージボード	火垂るの墓	蛍を追いかける清太と節子	スタジオフリ	135	189	水彩	画用紙	
47	イメージボード	火垂るの墓	束の間の日常	スタジオフリ	136	193	水彩	画用紙	
48	イメージボード	火垂るの墓	清太を待つ節子の前を親子連れが通り過ぎる	スタジオフリ	134	190	水彩	画用紙	
49	イメージボード	火垂るの墓	夏の思い出	スタジオフリ	136	192	水彩	画用紙	
50	イメージボード	火垂るの墓	リヤカーに荷物を積んで横穴壕へ引っ越す	スタジオフリ	137	194	水彩	画用紙	
51	イメージボード	火垂るの墓	捕まえてきた蛍を蚊帳の中で放つ	スタジオフリ	135	190	水彩	画用紙	
52	イメージボード	火垂るの墓	節子の身体にわいた風をとる清太	スタジオフリ	136	193	水彩	画用紙	
53	イメージボード	火垂るの墓	栄養失調で日に日に弱っていく節子	スタジオフリ	135	193	水彩	画用紙	
54	イメージボード	魔女の宅急便	満月の夜、屋根の上に立つキキ	スタジオフリ	181	127	水彩	画用紙	
55	イメージボード	魔女の宅急便	ドアから顔を出し外の様子をうかがうキキとジジ	スタジオフリ	255	181	水彩	画用紙	
56	イメージボード	魔女の宅急便	コリコの街ー公園の銅像の下に座るキキ	スタジオフリ	361	255	水彩	画用紙	
57	イメージボード	魔女の宅急便	坂の下から見たグーチョキパン店	スタジオフリ	255	362	水彩	画用紙	
58	イメージボード	魔女の宅急便	オキノ郎	スタジオフリ	127	180	水彩	画用紙	
59	イメージボード	魔女の宅急便	グーチョキパン店の前を通るキキ	スタジオフリ	255	361	水彩	画用紙	
60	背景付セル画	魔女の宅急便	旅立ちの夜、星空に昇っていくキキ	スタジオフリ	255	366	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
61	イメージボード	魔女の宅急便	制作の初期段階に描かれたイメージボード	スタジオフリ	255	214	水彩	画用紙	
62	イメージボード	魔女の宅急便	おソノさんに頼まれて、おしゃぶりを忘れた客に届けるキキ	スタジオフリ	181	127	水彩	画用紙	
63	イメージボード	魔女の宅急便	コリコの街、メインストリートを飛行するキキ	スタジオフリ	180	255	水彩	画用紙	
64	イメージボード	魔女の宅急便	トンボを尻目に飛行するキキ	スタジオフリ	255	361	水彩	画用紙	
65	背景画	魔女の宅急便	パン屋の前から見おろした夕暮れの町	スタジオフリ	292	467	ホスターカラー	画用紙	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
66	背景付きセル画	魔女の宅急便	低空飛行のまま歩道に突っ込むキキ	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
67	背景付きセル画	魔女の宅急便	パン屋の台所、お茶をいれるおソノさん	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
68	背景付きセル画	魔女の宅急便	ウルスラの小屋、ネコのぬいぐるみを返してもらいにきたキキ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
69	イメージボード	魔女の宅急便	出発の準備をするキキ	スタジオジブリ	128	182	水彩	画用紙	
70	イメージボード	魔女の宅急便	旅立ちの前のキキとお父さんとの触れ合い	スタジオジブリ	128	181	水彩	画用紙	
71	イメージボード	魔女の宅急便	旅立ちの前のキキ、オープニングのイメージボード	スタジオジブリ	127	181	水彩	画用紙	
72	イメージボード	魔女の宅急便	旅立つキキに自分のホウキを手渡すお母さん	スタジオジブリ	128	180	水彩	画用紙	
73	背景画	おもひでぽろぽろ	校舎／校庭から見た昇降口あたり(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
74	背景画	おもひでぽろぽろ	夕暮れの路地裏風景(おもひで編)	スタジオジブリ	484	380	ホスターカラー	画用紙	
75	背景画	おもひでぽろぽろ	冬の路地裏風景(おもひで編)	スタジオジブリ	427	394	ホスターカラー	画用紙	
76	背景画	おもひでぽろぽろ	タエ子の子供時代の商店街の風景(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
77	背景画	おもひでぽろぽろ	近所の文房具店(おもひで編)	スタジオジブリ	257	363	ホスターカラー	画用紙	
78	背景画	おもひでぽろぽろ	教室／学級会の風景(おもひで編)	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー	画用紙	
79	美術ボード	おもひでぽろぽろ	岡島家・居間(おもひで編)	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
80	背景画	おもひでぽろぽろ	タエ子が滞在した本家・裏庭	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
81	美術ボード	おもひでぽろぽろ	朝霧のけむる紅花畑の夜明け	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
82	美術ボード	おもひでぽろぽろ	紅花畑へ向かう途中の山形県、高瀬の風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
83	背景画	おもひでぽろぽろ	里の風景／山形県、相の原分校	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
84	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	エンディングー再会したタエ子とトシオを見送る 10 歳のタエ子と子供たち	スタジオジブリ	256	674	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
85	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	初恋の人”広田君”と夕日を浴びて立ち尽くすタエ子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
86	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	岡島家の夕食風景	スタジオジブリ	275	436	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
87	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	10 歳のタエ子に導かれあとにして来たばかりの山形県高瀬に戻る 27 歳のタエ子	スタジオジブリ	250	765	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
88	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	紅花畑で朝日に向かって手をあわせるタエ子	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
89	背景付セル画	おもひでぽろぽろ	乾し草を積んだ荷馬車に揺られるタエ子とトシオ	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
90	背景画	おもひでぽろぽろ	本家／玄関	スタジオジブリ	310	715	ホスターカラー	画用紙	
91	背景画	おもひでぽろぽろ	山形の風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
92	背景付セル画	紅の豚	ホテル・アドリアーノに飾られたボルコたちの少年時代の写真	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
93	背景付セル画	紅の豚	ボルコの隠れ家－白い石灰岩の洞窟	スタジオジブリ	651	431	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
94	背景付セル画	紅の豚	カーチスに墜落させられた愛機とボルコ	スタジオジブリ	303	678	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
95	背景付セル画	紅の豚	ボルコの頬に、不意打ちでキスをするフィオ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
96	背景付セル画	紅の豚	カーチスとの決闘の勝利に喜ぶボルコとフィオ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
97	背景付セル画	紅の豚	フィオとツーショットをきめるマンムート団のボス	スタジオジブリ	400	623	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
98	背景付セル画	紅の豚	決闘の準備をするボルコとカーチス	スタジオジブリ	285	691	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
99	背景付セル画	紅の豚	一生懸命働くピッコロ社の女たち	スタジオジブリ	254	750	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
100	背景付セル画	紅の豚	飛行艇の上ではしゃぐおちびさんたちに太刀打ちできないボルコ	スタジオジブリ	270	384	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
101	背景付セル画	紅の豚	壊れた愛機を直しにミラノへ向かう船上のボルコ	スタジオジブリ	276	415	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
102	背景付セル画	紅の豚	『さくらんぼの実る頃』を歌うジーナ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
103	背景付セル画	紅の豚	ボルコの回想－雲の平原を流れていく墜落した飛行機群	スタジオジブリ	411	640	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
104	背景付セル画	紅の豚	黄昏の空を飛ぶサボイア S-21	スタジオジブリ	308	415	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
105	背景付セル画	紅の豚	愛機の体勢を立て直そうとするボルコ	スタジオジブリ	250	387	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H(mm)	サイズ W(mm)	技法	材質	備考
106	背景付セル画	紅の豚	次々に増える愛機の修理代の請求書にうんざり顔のポルコ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
107	背景付セル画	紅の豚	旋回するポルコの飛行艇を見て、幼い頃の日々を思い出すジーン	スタジオジブリ	325	498	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
108	背景付セル画	紅の豚	水面ギリギリを旋回してカーチスの攻撃をかかわすポルコ	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
109	背景付セル画	紅の豚	機関砲でポルコに勝負を挑むマンマユート団のボス	スタジオジブリ	430	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
110	背景付セル画	海がきこえる	吉祥寺駅で電車を待つ里伽子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
111	背景付セル画	海がきこえる	夏休み、親友の松野の待つ学校へ向かう拓	スタジオジブリ	240	331	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
112	背景付セル画	海がきこえる	父のいる東京へ向かう飛行機の中で微笑む里伽子	スタジオジブリ	270	410	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
113	背景付セル画	海がきこえる	東京・成城の町並み。父の住むマンションへ向かう里伽子と付きそう拓	スタジオジブリ	260	354	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
114	背景付セル画	海がきこえる	再会した父に裏切られたと泣きながら拓の泊まるホテルへきた里伽子	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
115	背景付セル画	海がきこえる	拓の胸に顔をうずめて泣きじゃくる里伽子	スタジオジブリ	250	340	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
116	背景付セル画	海がきこえる	里伽子のふるまいがもとでケンカになる二人、里伽子はおもわず拓の頬を平手打ちする	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
117	背景付セル画	海がきこえる	里伽子をめぐって気まずい思いをした松野と拓。しかし、卒業後また再会して…	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
118	背景付セル画	海がきこえる	同窓会風景	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
119	背景付セル画	海がきこえる	吉祥寺駅ホームで拓を見つめる里伽子	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
120	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	すすき原で礎つきをする正吉とおキヨ	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
121	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	多摩丘陵の雑木林	スタジオジブリ	255	746	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
122	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	多摩丘陵の農家のたたずまいー柿を見上げる狸	スタジオジブリ	250	720	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
123	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	万福寺で化け学の講義を受ける狸たち	スタジオジブリ	265	880	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
124	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	族長会議で、化け学の復興と人間研究に取り組むことを決議	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
125	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	空き家となった農家の前で	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
126	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	春ー狸たちに恋の季節がめぐってきた	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
127	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	雛の節句の様子を藪陰から見ている幼い頃の正吉たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
128	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	万福寺の庭での鶴亀和尚	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
129	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	春は深まり、子狸たちが誕生した	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
130	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	春に誕生したばかりの子狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
131	背景画	平成狸合戦ぽんぽこ	多摩丘陵ー万福寺周辺の風景、梅はまだ七分咲き	スタジオジブリ	243	664	ホスターカラー	画用紙	
132	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	狸たちの術によって蘇ったむかしの多摩丘陵の風景。お地蔵さんにお祈りをする親子の姿	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
133	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	変わりてはた自分たちの住処、多摩丘陵を見て愕然とする狸たち	スタジオジブリ	241	707	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
134	背景画	平成狸合戦ぽんぽこ	開発が進んでいく途中の造成地風景	スタジオジブリ	250	704	ホスターカラー	画用紙	
135	背景画	平成狸合戦ぽんぽこ	アケビ、秋の多摩丘陵	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	ハーモニ
136	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	空き家となった家をねぐらにする狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	ー処理
137	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	農家は取り壊しとなり住処を追われる狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
138	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	秋の夕暮れ。少なくなった餌を奪い合う狸たち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
139	背景付セル画	平成狸合戦ぽんぽこ	沢の水辺で餌を探す狸たち	スタジオジブリ	270	384	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
140	背景付セル画	On Your Mark	連れ去られた天使を、突然と見送る二人の警官	スタジオジブリ	270	381	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H (mm)	サイズ W (mm)	技法	材質	備考
141	背景付セル画	On Your Mark	夜の地下都市をヘリバトが降下していく	スタジオジブリ	285	500	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
142	背景付セル画	On Your Mark	放置された住宅の家並みの中に建つ、奇妙で巨大な建造物	スタジオジブリ	265	690	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
143	背景付セル画	On Your Mark	陽炎が立ちこめる中、荒地を進む黄色い大型トレーラー	スタジオジブリ	259	380	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
144	背景付セル画	On Your Mark	再度、天使の救出に挑む二人	スタジオジブリ	308	429	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
145	背景付セル画	On Your Mark	天使を助け出そうとして攻撃を受ける二人の警官。それでも何とか天使を空へ逃そうとする。	スタジオジブリ	346	387	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
146	背景付セル画	On Your Mark	田園を疾走する“アルファロメオ・ジュリエッタ”。風に向かい翼を広げる天使	スタジオジブリ	250	363	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
147	背景付セル画	On Your Mark	天使が飛び去る(6枚を1枚組として)	スタジオジブリ	740	860	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
148	セル画	そらいろのたね	さらに大きくなった家に、ゆうじと友だちの子どもたちや動物がどんどん入っていく	スタジオジブリ	299	371	セル絵の具	セル	
149	背景付セル画	耳をすませば	地球屋にあった人形“バロン”	スタジオジブリ	427	318	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
150	背景付セル画	耳をすませば	奇妙な猫“ムーン”との出会い	スタジオジブリ	264	354	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
151	背景付セル画	耳をすませば	図書カードに“天沢聖司”の名前をみつける雫	スタジオジブリ	271	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
152	背景付セル画	耳をすませば	杉本から「好きだ」と告白され、動揺する雫	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
153	背景付セル画	耳をすませば	落ち込んで地球屋の前に座り込む雫	スタジオジブリ	255	362	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
154	背景付セル画	耳をすませば	夏の朝、ベランダから空を見上げる雫	スタジオジブリ	271	381	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
155	背景付セル画	耳をすませば	聖司の伴奏で恥ずかしそうに『カントリーロード』を歌う雫	スタジオジブリ	254	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
156	背景付セル画	耳をすませば	聖司がイタリアへ発つ前夜、図書館の前で	スタジオジブリ	557	355	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
157	背景付セル画	耳をすませば	多摩川の上空より見た夜景	スタジオジブリ	576	395	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
158	背景付セル画	耳をすませば	「試験のヤマがあたった」と自慢する杉村に皮肉で答える雫と、杉村を意識してあとずさるタ子	スタジオジブリ	254	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
159	背景付セル画	耳をすませば	杉村を見て顔を赤くするタ子、それを横目で見て微笑む雫	スタジオジブリ	342	486	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
160	背景付セル画	耳をすませば	「イタリアへ行けるようになった」と屋上で雫に話す聖司	スタジオジブリ	255	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
161	背景付セル画	耳をすませば	物語を書き終え、いろいろな思いが込み上げてきた雫は、泣き出してしまう	スタジオジブリ	253	360	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
162	背景付セル画	耳をすませば	自分の書いた物語を西老人に読んでもらっている間の雫。どう評価されるか不安な表情	スタジオジブリ	265	630	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
163	背景付セル画	耳をすませば	自転車で朝日を見に行く途中、聖司の背にそっと顔を埋める雫	スタジオジブリ	314	481	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
164	背景付セル画	耳をすませば	出来上がった物語を持って地球屋を訪ねる雫	スタジオジブリ	474	345	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
165	背景付セル画	もののけ姫	森の精霊コダマたち	スタジオジブリ	270	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
166	背景画	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	995	753	ホスターカラー	画用紙	
167	背景画	もののけ姫	アシタカが住むエミシー族の里の見張り台	スタジオジブリ	605	364	ホスターカラー	画用紙	
168	背景画	もののけ姫	シン神の池の水面に浮かぶ小島	スタジオジブリ	637	383	ホスターカラー	画用紙	
169	背景画	もののけ姫	タタラ場を上から見おろす	スタジオジブリ	470	747	ホスターカラー	画用紙	
170	背景画	もののけ姫	タタラ場全景	スタジオジブリ	270	562	ホスターカラー	画用紙	
171	背景画	もののけ姫	シン神が消えた後、蘇った森の風景	スタジオジブリ	264	1051	ホスターカラー	画用紙	
172	背景画	もののけ姫	シン神が消えた後、崩壊したタタラ場跡	スタジオジブリ	436	707	ホスターカラー	画用紙	
173	背景画	もののけ姫	西を目指し、旅を続けるアシタカが通ったとある町はずれの風景	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー	画用紙	
174	背景画	もののけ姫	町はずれの風景	スタジオジブリ	298	507	ホスターカラー	画用紙	
175	背景付セル画	もののけ姫	山犬の背に乗り、人間との戦いとの赴くサン	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは 監督)	サイズ H (mm)	サイズ W (mm)	技法	材質	備考
176	背景付セル画	もののけ姫	コダマたち	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
177	背景付セル画	もののけ姫	シン神の森のコダマたち	スタジオジブリ	270	382	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
178	背景付セル画	もののけ姫	山刀をつきつけられながらも、アシタカは言う「そなたは美しい」と	スタジオジブリ	273	480	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
179	背景付セル画	もののけ姫	アシタカにとどめを刺そうと山刀を喉元につきつけるサン	スタジオジブリ	276	385	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
180	背景付セル画	もののけ姫	シン神の池	スタジオジブリ	272	1009	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
181	背景付セル画	もののけ姫	サン	スタジオジブリ	271	392	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
182	背景付セル画	もののけ姫	タタラ場の大屋根の上に立つサン	スタジオジブリ	271	383	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
183	背景画	もののけ姫	シン神の消滅後、森に再び緑が芽ぶき出した	スタジオジブリ	815	390	ホスターカラー	画用紙	
184	映画宣伝素材	もののけ姫	映画用第1弾ポスターの絵柄。矢をつがえる主人公アシタカ	スタジオジブリ	592	419	ホスターカラー及びセル絵の具	画用紙及びセル	
185	美術ボード	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
186	美術ボード	もののけ姫	森には真っ昼間でも太陽光線の届かない暗間がある	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
187	美術ボード	もののけ姫	樹齢何千年、何万年の木々	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
188	美術ボード	もののけ姫	太古の森	スタジオジブリ	257	364	ホスターカラー	画用紙	
189	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	運動会	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
190	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	TVに熱中している家族に初雪を知らせ、家族写真を撮ろうとする父・たかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
191	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	たかしが、新聞を読みたがっているのを知っていても、「私が読んでから」を平然のまっ子	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
192	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	年賀状の仕分け競争をする山田一家	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
193	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	「この桜も、あと何回見られるやらか…」としみじみするしげ	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
194	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	のぼるに振られ、一人でキャッチボールをする父・たかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
195	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	注文をまつ子に決めさせ、それに便乗するたかし	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
196	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	仕事の封筒を家に置き忘れたの思い込むたかしだったが...	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
197	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	山田家のボチ	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	
198	着彩ボード	ホーホケキョとなりの山田くん	七五三	スタジオジブリ	251	315	その他	その他	

【フィルム】

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	時間 (分)	カラー	画面サイズ	音質	備考
199	フィルム	アリとキリギリス	The Grasshopper and the Ant	ウワデイスワフ・スレーウイチ	5	モノクロ	スタンダード	サイレント	
200	フィルム	ベルギーの百合	The Lily of Belgiun	ウワデイスワフ・スレーウイチ	11	モノクロ	スタンダード	サイレント	
201	フィルム	惑星間革命	The Interplanetary Revolution	ゼノン・コミッサレンコ、 ユーリー・メルクーロフ、 ニコライ・ホダターエフ	8	モノクロ	スタンダード	サイレント	
202	フィルム	ソビエトのおもちゃ	Soviet Toys	ジガ・ウエルトフ	13	モノクロ	スタンダード	サイレント	
203	フィルム	スケート	Skate	ユーリー・ジャリヤフ・シスキー	7	モノクロ	スタンダード	サイレント	
204	フィルム	中国っ子の冒険	The Adventures of Chinese Kids	M.V.ベンデルスカヤ、 S.A.ベンデルスキー	19	モノクロ	スタンダード	サイレント	
205	フィルム	郵便	The Post	ミハイル・ツィハノフスキー	16	モノクロ	スタンダード	サイレント	
206	フィルム	生活の支配者	The Ruler of Lifestyle	アレクサンドル・フトラシコ	17	モノクロ	スタンダード	モノラル	
207	フィルム	泥棒	The Thief	アレクサンドル・イワノフ、 パンテレイモン・サザーノフ	10	モノクロ	スタンダード	モノラル	
208	フィルム	自動オルガン	The Musical Box	ニコライ・ホダターエフ	20	モノクロ	スタンダード	モノラル	
209	フィルム	皇帝ドランダイの話	Czar Durandai	イワン・イワノフ・ワノ、 ワレンチナ・ブルムベルグ、 ジナイダ・ブルムベルグ	22	モノクロ	スタンダード	モノラル	
210	フィルム	新ガリヴァー	The New Gulliver	アレクサンドル・フトラシコ	78	モノクロ	スタンダード	モノラル	
211	フィルム	にぎやかな航海	The Noisy Voyage	ウラジミール・ステエフ	14	モノクロ	スタンダード	モノラル	
212	フィルム	イワシコとバーバ・ヤーガ	Ivashko and Baba-Yaga	ワレンチナ・ブルムベルグ、 ジナイダ・ブルムベルグ	11	モノクロ	スタンダード	モノラル	
213	フィルム	おろかな子ネズミの話	The Tale of the Silly Little Mouse	ミハイル・ツィハノフスキー	11	カラー	スタンダード	モノラル	
214	フィルム	船乗りシンドバット	Sindbad the Sailor	ワレンチナ・ブルムベルグ、 ジナイダ・ブルムベルグ	21	モノクロ	スタンダード	モノラル	
215	フィルム	雪の女王	The Snow Queen	レフ・アタマーノフ	65	カラー	スタンダード	モノラル	

番号	種別	作品名・資料名		制作者 (もしくは監督)	時間 (分)	カラー	画面サイズ	音質	備考
216	フィルム	話の話	Tale of Tales	ユリー・ノルシュテイン	33	カラー	スタンダード	モノラル	
217	フィルム	あおさぎと鶴	The Heron and the Crane	ユリー・ノルシュテイン	11	カラー	スタンダード	モノラル	
218	フィルム	霧につつまれたハリネズミ	The Hedgehog in the Fog	ユリー・ノルシュテイン	11	カラー	スタンダード	モノラル	
219	フィルム	25 日、最初の日	25 October, the First Day	ユリー・ノルシュテイン	10	カラー	スタンダード	モノラル	
220	フィルム	ケルジネツの戦い	The Battle of Kerzhenets	イワン・イワノフ＝ワノ ユリー・ノルシュテイン	11	カラー	シネスコ	モノラル	
221	フィルム	せむしのこま	Konyok-Gorbunok	イワン・イワノフ＝ワノ	60	カラー	スタンダード	モノラル	
222	フィルム	キツネとウサギ	The Fox and the Hare	ユリー・ノルシュテイン	13	カラー	スタンダード	モノラル	
223	フィルム	風の谷のナウシカ		スタジオジブリ	116	カラー	ビスタ	ステレオ	
224	フィルム	天空の城ラピュタ		スタジオジブリ	124	カラー	ビスタ	ステレオ	
225	フィルム	となりのトトロ		スタジオジブリ	86	カラー	ビスタ	ステレオ	
226	フィルム	火垂るの墓		スタジオジブリ	88	カラー	ビスタ	ステレオ	
227	フィルム	魔女の宅急便		スタジオジブリ	102	カラー	ビスタ	ステレオ	
228	フィルム	おもひでぽろぽろ		スタジオジブリ	118	カラー	ビスタ	ステレオ	
229	フィルム	紅の豚		スタジオジブリ	93	カラー	ビスタ	ステレオ	
230	フィルム	海がきこえる		スタジオジブリ	72	カラー	ビスタ	ステレオ	
231	フィルム	平成狸合戦ぽんぽこ		スタジオジブリ	118	カラー	ビスタ	ステレオ	
232	フィルム	耳をすませば		スタジオジブリ	111	カラー	ビスタ	ステレオ	
233	フィルム	もののけ姫		スタジオジブリ	133	カラー	ビスタ	ステレオ	
234	フィルム	もののけ姫(英語版)	Princess Mononoke	スタジオジブリ	133	カラー	ビスタ	ステレオ	
235	フィルム	ホーホケキョ となりの山田くん		スタジオジブリ	103	カラー	ビスタ	ステレオ	
236	フィルム	On Your Mark		スタジオジブリ	7	カラー	ビスタ	ステレオ	
237	フィルム	草原の子テングリ		桜映画社	20	カラー	スタンダード	モノラル	
238	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 1 話「アルムの山へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
239	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 2 話「おじいさんの山小屋」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
240	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 3 話「牧場で」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
241	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 4 話「もう一人の家族」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
242	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 5 話「燃えた手紙」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
243	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 6 話「ひびけ口笛」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
244	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 7 話「樅の木の音」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
245	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 8 話「ピッチーよどこへ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
246	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 9 話「白銀のアルム」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
247	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 10 話「おばあさんの家へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
248	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 11 話「吹雪の日に」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
249	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 12 話「春の音」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
250	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 13 話「再び牧場へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
251	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 14 話「悲しい知らせ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
252	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 15 話「ユキちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
253	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 16 話「デルフリ村」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
254	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 17 話「二人のお客さま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
255	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 18 話「離ればなれに」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
256	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 19 話「フランクフルトへ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
257	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 20 話「新しい生活」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
258	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 21 話「自由に飛びたい」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
259	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 22 話「遠いアルム」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
260	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 23 話「大騒動」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
261	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 24 話「捨てられたミーちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
262	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 25 話「白パン」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
263	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 26 話「ゼーゼマンさんのお帰し」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
264	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 27 話「おばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
265	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 28 話「森へ行こう」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
266	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 29 話「ふたつのころ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
267	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 30 話「お陽さまをつかまえない」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
268	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 31 話「さようならおばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
269	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 32 話「あらしの夜」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
270	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 33 話「ゆうれい騒動」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
271	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 34 話「なつかしの山へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
272	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 35 話「アルムの星空」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
273	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 36 話「そして牧場へ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
274	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 37 話「山羊のあかちゃん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
275	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 38 話「新しい家で」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
276	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 39 話「がんばれペーター」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
277	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 40 話「アルムへ行きたい」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
278	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 41 話「お医者さまの約束」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
279	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 42 話「クララとの再会」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
280	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 43 話「クララの願い」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
281	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 44 話「小さな計画」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
282	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 45 話「山の子たち」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
283	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 46 話「クララのしあわせ」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
284	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 47 話「こんにちわおばあさま」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
285	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 48 話「小さな希望」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
286	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 49 話「ひとつの誓い」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
287	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 50 話「立ってごらん」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
288	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 51 話「クララが歩いた」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	
289	フィルム	アルプスの少女ハイジ	第 52 話「また会う日まで」	ズイヨー	25	カラー	スタンダード	モノラル	

3：三鷹市の公の施設に係る指定管理者の指定を受けて行なうアニメーション美術館の管理運営 (3号事業関係)

三鷹市の委託を受けて三鷹市立アニメーション美術館の運営を行なうとともに、下記のように施設の管理を行なった。

【建物保安警備】

セコム株式会社に保安警備を委託し、24時間の警備員常駐による警備を行なった。

【建物設備保守】

主に、開館日及び通常休館日において、建築物や什器・備品の簡易修繕、経年劣化による設備機器の修繕や消耗部品交換を実施した。

長期休館期間における主な修繕としては、日数を要する各設備の部品交換のほか、予防保全として、防災設備や熱源設備の主要部品交換など、重要設備とされる機器類の更新を計画的に行なった。

建物の修繕では、漏水が確認された高所カーテンウォールや排水管周りなど、止水部の処理、部材交換を実施。映像展示室内においては、木床全面の表層研磨・再塗装、客席座面の生地張替を実施した。外構では、ウッドチップ舗装の劣化・不陸対応として全面敷き替えを実施するなど、美観と共に安全確保にも配慮して、全館的な施設維持・保全を実施した。

植栽管理としては、悠樹舎、株式会社苑友造園に植栽ゾーンの定期作業を委託し、中低木剪定や草刈等定期作業を計画的に実施した。さらに、有限会社タナベナーセリーにデッキ・パティオの草花類の植替え作業を委託し、季節感のある環境・景観維持に努めた。

【建物清掃】

三井不動産ファシリティーズ株式会社に建物清掃業務を委託し、開館日の日常清掃と共に、休館日毎の定期清掃を行なった。

大規模作業としては、例年通り11月に全館外壁の高圧洗浄を実施した。その他、美術館より排出される廃棄物は志賀興業株式会社に処理を委託した。

【防災関連】

- ・日常の個別訓練とともに、美術館全スタッフ参加の総合訓練を以下の通りに実施した。

5月 防災訓練（避難誘導訓練：三鷹消防立会、救護訓練：杏林大学病院立会）

11月 防災訓練（消火訓練、AED講習、避難誘導訓練、防災備蓄品展示
説明：三鷹消防立会）

- ・防災行政無線通信訓練を平成26年5月、8月、12月、平成27年2月の計4回実施した。

- ・6月に開催された平成26年度自衛消防訓練審査会には、2号消火栓の部に出場した。

4：三鷹市の委託を受けて行なうアニメーションに関する事業（4号事業関係）

【三鷹の森アニメフェスタ 2015 への協力】

日時 平成 27 年 3 月 7 日(土) 12 時 30 分～18 時 30 分
会場 三鷹市芸術文化センター「星のホール」
主催 三鷹市
入場料 無料
入場者 500 名 （三鷹市広報、美術館ホームページなどで告知・公募し、抽選）

上映作品

第一部 音楽とアニメーション 12 時 30 分～15 時 00 分

- ① 「音楽の国」 （ウィルフレッド・ジャクソン／1935 年／10 分／アメリカ）
- ② 「トムとジェリー 星空の音楽会」
（ウィリアム・ハンナ、ジョセフ・バーベラ／1950 年／8 分／アメリカ）
- ③ 「ストリート・ミュージック」 （ライアン・ラーキン／1972 年／9 分／カナダ）
- ④ 「クラック！」 （フレデリック・バック／1981 年／15 分／カナダ）
- ⑤ 「おこんじょうり」 （岡本忠成／1982 年／26 分／日本）
- ⑥ 「キミはともだち」 （伊藤有壺／2004 年／5 分／日本）

第二部 「思い出のマーニー」 特別上映と米林宏昌監督講演会 15 時 30 分～18 時 30 分

- ⑦ 「思い出のマーニー」 （米林宏昌／2014 年／103 分／日本）

（上映作品 作品名/監督名/制作年/上映時間/制作国）

『アニメーション古今東西 その 12』と題し、第一部では、『音楽とアニメーション』というテーマを掲げ、作品の中で音楽が印象的に使われている 6 本の短編映画を選び、当財団学芸員の解説を付して上映した。米国のディズニー・スタジオやハンナ・バーベラ・プロダクションの古典作品、カナダのラーキンやフレデリック・バックの傑作、日本からは岡本忠成や伊藤有壺の作品など、幅広いラインナップで紹介した。

第二部は、平成 26 年夏公開されたスタジオジブリ最新作「思い出のマーニー」を上映し、上映後にはゲストとして米林宏昌監督を招いて、トークイベントを実施した。作品に込めた思いや制作の裏話、自身の経歴や今後の活動などが話題に上がり、マスコミにも取り上げられた。

5：展覧会事業に付帯する図録その他の印刷物並びにアニメーション文化に関する出版物、映像及び音楽に関する製品の製作及び販売（5号事業関係）

（1）出版物の制作販売

以下の印刷物を制作し、当美術館の図書閲覧室や中央ホールの案内所等にて販売した。

- ・企画展パンフレット「クルミわり人形とネズミの王さま展」
B5版 / 32頁 / 600円（税込）
- ・美術館ポストカード（画 吉田昇） 11種類
- ・展示ポストカード「クルミわり人形とネズミの王さま展」 11種類

また、以下の印刷物も引き続き販売した。

- ・美術館パンフレット 日本語（2010年改訂版）
- ・美術館パンフレット 英語（2010年改定版）
- ・美術館図録改訂版（2012年増補改訂版）
- ・映画パンフレット 9種類
（「くじらとり」「コロの大さんぼ」「めいとこねこバス」「星をかった日」「水グモもんもん」「やどさがし」「ちゅうずもう」「パン種とタマゴ姫」「たからさがし」）
- ・展示パンフレット
「アードマン展」
「3びきのくま展」
「小さなルーヴル美術館展」
「崖の上のポニョ展」
「ねこバスから見た風景展」
「挿絵が僕らにくれたもの展」
「ジブリの森のレンズ展」
- ・美術館絵葉書セット（12枚）
- ・展示ポスター「ユーリー・ノルシュテイン展～ノルシュテインとヤールブソワの仕事」
- ・展示ポストカード「ユーリー・ノルシュテイン展～ノルシュテインとヤールブソワの仕事」/
「挿絵が僕らにくれたもの展」/ラング童話集ポストカード/ビリービン ポストカード
- ・宮崎敬介氏 木口木版画ポストカード 6種類
- ・セル画「Art Collection of Ghibli Museum」
- ・宮崎敬介氏 木口木版画
- ・しおり 6種類
- ・木のしおり 2種類
- ・星のノート 4種類

(2) アニメーション映画のライブラリー事業

アニメーション映画の普及啓発活動として取り組んでいる映画を、東京都内の劇場を皮切りに順次全国公開し、ブルーレイ/DVD をウォルト ディズニー スタジオ ジャパンから発売した。今年度は、下記作品の劇場上映や DVD 制作等を行なった。なお、フィルム等の貸し出しは一部、株式会社 KADOKAWA に委託している。

「チェブラーシカ」(全四話完全版)

<劇場上映>

- 4月26日～5月2日 京都みなみ会館(京都)
- 7月23日～7月27日 テアトル徳山(山口)
- 12月13日～12月19日 キネマ旬報シアター(千葉)

<フィルム等貸し出し>

- 6月15日/8月17日 チェブラーシカとロシアアニメーションの作家たち(新潟市新津美術館)
- 6月29日 市商連フェスタ 2014(東京・三鷹/明星学園)
- 8月23日 瀬戸内こども映画祭フェスティバル(香川/土庄町立中央公民館)
- 10月12日 夢みなとシアター映画上映(鳥取/夢みなとタワー)

「ウォレスとグルミット ベーカリー街の悪夢」他短編3作品

<フィルム等貸し出し>

- 8月9日 上映会(岐阜/下呂交流会館)
- 8月23日 瀬戸内こども映画祭フェスティバル(香川/土庄町立中央公民館)
- 10月26日 上映会(京都/立命館小学校)
- 10月26日 上映会(兵庫/神戸製鋼加古川製造所講堂)
- 12月6日 上映会(富山/黒部宇奈月国際会館セレネホール)
- 12月7日 上映会(北海道/滝上町文化センター)
- 1月24日 上映会(青森/NPO 法人 harappa)

「フレデリック・バックの映画」

<フィルム等貸し出し>

- 4月6日 上映会(京都/アンスティチュ・フランセ関西稲畑ホール)
- 4月19日 上映会(東京/アンスティチュ・フランセ東京エスパシマージュ)
- 6月8日 上映会(東京/港区立エコプラザ1F 上映スペース)
- 8月6日 広島国際アニメーションフェスティバル 2014(広島/平和記念公園)
- 8月21日～25日 広島国際アニメーションフェスティバル 2014(アステールプラザ)
- 8月31日 Shizubi シネマアワー vol.12 アニメーション!アニメーション!
(静岡市美術館)
- 8月30日 瀬戸内こども映画祭フェスティバル(香川/土庄町立中央公民館)
- 9月20日 JENESYS2.0 特別授業(東京/日本大学芸術学部)
- 10月11日 イーハトーブアニメフェスティバル(岩手/宮沢賢治童話村)
- 11月5日 第8回美浜区平和と文化のつどい(千葉/美浜文化ホール)
- 3月7日 三鷹の森アニメフェスタ 2015(東京/三鷹市芸術文化センター)
- 3月7日 ゆふいんこども映画祭(大分/湯布院公民館)

「ひつじのショーン」

<フィルム等貸し出し>

- 4月2日～4月7日 ひつじのショーンドタバタ展覧会～アードマン・スタジオの世界～(JR名古屋タカシマヤ10階 催会場)
- 5月6日 アイリス映像祭 2014 キンダー・フィルム・フェス in 刈谷(愛知/刈谷市総合文化センター)
- 6月29日 市商連フェスタ 2014(東京/三鷹・明星学園)

7月26日～27日	三鷹産業プラザまるごと夏祭り（東京/三鷹産業プラザ）
8月7日～12日	ひつじのショードタバタ展覧会～アードマン・スタジオの世界～（仙台 藤崎百貨店 催事場）
8月30日	瀬戸内こども映画祭フェスティバル（香川/土庄町立中央公民館）
8月13日～17日	キンダー・フィルム・フェスティバル（東京/調布市グリーンホール）
10月26日	第27回東京国際映画祭 みなと上映会（東京/TOHO シネマズ 六本木ヒルズ）
12月7日	キンダー・フィルム・フェス ぬまず国際子ども映画祭（静岡/沼津信用金庫本店）
1月18日	キンダー・フィルム・フェス三重そうぶんシネマスクエア（三重県総合文化センター）
1月31日	キンダー・フィルム・フェス in いちのみや（愛知/一宮市市民会館）
3月1日	キネコ presents せたがや子ども映画祭（東京/世田谷区民会館）

「夜のとばりの物語」

＜フィルム等貸し出し＞

7月31日	さとのねシネマ vol. 26（兵庫/郷の音ホール）
8月27日	夕涼みシネマ（愛知/文化フォーラム春日井）

「夜のとばりの物語 -醒めない夢-」

＜劇場上映＞

5月3日～9日	キネカ大森（東京）
---------	-----------

「キリクと魔女」

＜フィルム等貸し出し＞

11月29日	上映会（滋賀/八日市文化芸術会館）
3月7日	ゆふいんこども映画祭（大分/湯布院公民館）

「しわ」

＜劇場上映＞

5月3日～9日	キネカ大森（東京）
11月22日～12月5日	下北沢トリウッド（東京）
1月23日、24日	飯田橋ギンレイホール（東京）

＜フィルム等貸し出し＞

10月23日	上映会（愛知/名古屋市東区役所講堂）
11月24日	上映会（沖縄/うるま市市民芸術劇場橙ホール）

【DVD・ブルーレイ化業務】

ライブラリー作品のDVDおよびブルーレイは、ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパンより発売され、「パンダコパンダ」「ひつじのショーン」を中心に毎月着実な販売を続けた。平成27年1月21日には「高畑勲監督作品集」のブルーレイおよびDVDが発売され、「パンダコパンダ」「赤毛のアン～グリーンゲーブルズへの道」が収録されました。

【放映権の販売業務】

「ひつじのショーン」シーズン1、シーズン2、シリーズ3のNHKへの販売は、前年度より継続した。

さらに、「ウォレスとグルミット」シリーズ4作品を下記の媒体に販売した。

ディズニーチャンネル	（平成26年4月1日～平成26年9月30日）
NHK Eテレ	（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

6：その他この法人の目的を達成するために必要な事業（6号事業関係）

特にない

7：広報活動報告

年間を通して日本国内外のメディアからの取材を受けた。今年度は企画展示「クルミわり人形とネズミの王さま展」のマスコミ向け発表会を軸に活動を行なった。美術館ホームページには読み物ページを2つ新設し、コンビニエンスストア「ローソン」の美術館チケット販促物制作にも協力した。

(1) 広報宣伝活動

- ① 年度を通して取材対応期間とし、国内外問わず美術館取材を受けた
- ② 年度を通じて新聞/雑誌/web/テレビ媒体を中心に写真等の広報素材の貸出を行なった
- ③ 企画展示「クルミわり人形とネズミの王さま展 メルヘンのたからもの」の開催に合わせて、下記のような広報活動を行なった

- 1) 平成26年4月4日(金)より美術館ホームページにて新展示のポスター画像と展示紹介を更新したのを機に、新企画展の広報活動を開始

- 2) マスコミ向け発表会

日 時：平成26年5月30日(金) 13:30～16:30

参加者：マスコミ/関係者 56 社約 95 名参加

映像展示室「土星座」にてジブリ美術館館長の中島清文と、協賛の日清製粉グループ本社取締役総務本部広報部長の辻武幸男氏が挨拶。その後、展示のきっかけとなった絵本『くるみわりにんぎょう』(徳間書店)のイラストレーターで、イギリスから来日したアリソン・ジェイ氏のトークショーを行なった。当日は、企画展を中心とする全館取材とともに、アリソン・ジェイ氏の個別インタビュー取材も行なった。マスコミは、武蔵野記者クラブなどの地元メディアや、NHKや日本テレビなどのテレビ媒体、読売新聞や朝日新聞など、新聞・雑誌・web・テレビ媒体が来場した。日清製粉グループ関係の食品関連マスコミも来場した

- 3) 財団関係者/マスコミ関係者を中心に、招待状約1500枚を送付/配布

- 4) 『クルミわり人形とネズミの王さま』(岩波書店)クリスマスフェア用ブックカバー制作協力、絵本『くるみわりにんぎょう』(徳間書店)店頭POP制作協力を行なった

- ④ 下記イベントでマスコミ向けにニュースリリースを送付し取材に対応した

- 1) 平成26年8月1日(金)プリシラ・アーンコンサート(詳細は3ページ)
武蔵野記者クラブを中心に、マスコミ2社2名来場
- 2) 平成26年12月24日(水)クリスマスイベント(詳細は4ページ)
マスコミ3社3名来場
- 3) 平成27年3月7日(土)三鷹の森アニメフェスタ2015(詳細は29ページ)
マスコミ8社9人来場
- 4) 平成27年3月11日(水)ジブリの森の演奏会(詳細は4ページ)
マスコミ1社1人来場

- ⑤ 映画「思い出のマーニー」の公開に連動して下記の活動を行なった

- 1) 特集する新聞・雑誌・web・テレビ媒体の館内取材対応と広報素材の貸出を行なった。また、2階ギャラリーで開催した同作品のギャラリー展の取材を受けた
- 2) 海外公開に関連して、12月5日(金)にフランスのマスコミ関係者16名の受け入れを行なった。また、平成27年3月9日(月)に香港のマスコミ関係者約10名による「ジブリの立体建造物展」の取材に協力した
- 3) 平成26年6月29日(日)から始まった映画「思い出のマーニー」の特別協賛のL I X I LのタイアップCM撮影に協力した

⑥ 美術館のホームページの管理運営を行なった

- 1) 最新情報や美術館日誌の更新回数を増やし、新しい情報を提供するホームページ作りに取り組んだ。さらに、情報を増やし、カテゴリーを整理して見やすいホームページ作りに努めた
- 2) 企画展示、ギャラリー展示、カフェのメニュー、クリスマス装飾、映像展示室上映作品のスケジュールなどの情報を適宜掲載した
- 3) 「財団年報 2013-2014（平成 25 年度）」、「平成 26 年度 事業計画」「平成 26 年度 収支予算書」を全ページ掲載した
- 4) 季刊紙「トライホークス」の記事「本棚より」の掲載と、ミュージアムショップの商品制作を紹介する「マンマユート便り」の記事制作と掲載を年各 4 回行なった
- 5) その他美術館の日誌、開館時間や休館日、イベント募集などを随時更新した
- 6) 展示室紹介、美術館運営、上映スケジュール、チケット販売についての英語版ページを随時更新した

⑦ スタジオジブリ発行の小冊子『熱風』にて、「クルミわり人形とネズミの王さま展」やオリジナル短編アニメーション等の告知広告を掲載した

⑧ コンビニエンスストア「ローソン」が展開するジブリ美術館のチケット発売告知に年度を通して協力した

- 1) ローソン店内で掲示/配布される店内ポスター（毎月上旬掲示）、POS レジ画面（毎月 10 日前後）、L o p p i グッズカタログ（毎月 1 日発行）、月刊ローソンチケット（毎月 15 日）、美術館カタログ（平成 26 年 7 月 10 日（木）と平成 27 年 3 月 1 日（日）の 2 回発行）のための取材/広報素材貸出に協力。またローソンの企業 SNS である twitter/Facebook/Passbook での予約制チケット告知にも協力した
- 2) ローソンチケットの雑誌広告（『AERA』平成 26 年 8 月 4 日（月）と平成 27 年 1 月 25 日（月）/『週刊TVガイド』2 月 4 日（水）に掲載）の制作に協力した
- 3) 2015 年度 7・8 月分入場チケットの先行抽選販売を、3 月 1 日（日）からジブリ美術館公式サイト上で告知開始し、マスコミ向けにニュースリリースを配信した（約 22 媒体）

⑨ スタジオジブリ公式読み物サイト『ジブリの森』内のジブリ美術館コーナーにて、2 ヶ月に一度更新される記事への取材協力、及び館長日誌記事の更新を行なった

⑩ 海外向けチケットを販売している J T B のパンフレットおよびチケット販売国メディアへ広報素材の貸出を行なった

⑪ 「ジブリの立体建造物展」（詳細は 25 ページ）の広報宣伝活動に協力した

（２）印刷物・CM等の制作

- ① 企画展示「クルミわりとネズミの王さま展」の展示パンフレット（平成 26 年 7 月 31 日発行）を制作した
- ② 日清製粉グループの協賛新聞広告（朝日新聞/毎日新聞ともに平成 26 年 6 月 28 日（土）、毎日新聞・10 月 29 日（木）、産経新聞・平成 27 年 3 月 7 日（土）の 3 回）に協力した

【資料】広報資料媒体一覧表

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または放送時間帯	記事タイトルまたは内容
平成26年			
4月1日	ジブリの森（web）	4c	館長日誌（2015/3/27まで）
	ハイパーホビー5月号	1c	「ジブリの森のレンズ展」紹介
	SAYSAYSAY	4c	美術館紹介・利用案内
	オークヴィレッジ通信	4c	中島店長インタビュー
4月5日	YOMIURI ONLINE（web）	4c	新企画展示「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	読売新聞	1c	新企画展示「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
4月6日	広報みたか	1c	正社員募集告知
4月8日	アニメアニメ（web）	4c	新企画展示「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	クランクイン！（web）	4c	新企画展示「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
4月10日	初夏びあ	4c	美術館紹介・利用案内
4月11日	あんふあん	4c	美術館紹介（社内会報誌での紹介）
4月15日	月刊ローソンチケット4/15号	4c	館内紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
4月18日	TRAVEL STYLE TOKYO	4c	美術館紹介・利用案内
4月21日	教育家庭新聞「体験学習MAP」	4c	美術館紹介・利用案内
5月	杏林大学パンフレット2015	4c	美術館紹介・利用案内
5月1日	ハイパーホビー6月号	1c	「ジブリの森のレンズ展」紹介
	阪和興業社内報「年輪」	4c	美術館紹介・利用案内
5月3日	The Gardian（新聞/英語）	4c	美術館紹介・利用案内
5月9日	情報誌ばど	4c	美術館紹介・利用案内
5月12日	るるぶ東京横浜東京スカイツリー中華街 15	4c	美術館紹介・利用案内
5月15日	月刊ローソンチケット5/15号	4c	カフェ新メニュー
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
5月18日	J-WAVE「CHINTAI presents TOKYO GRAPH」（ラジオ）	11:40～12:30	美術館紹介・利用案内
	広報みたか	1c	三鷹市・近隣市民チケット発売告知
5月19日	au「ジブリの森」（web）	4c	カフェ妻わらぼうし
5月20日	東京知的見聞録	4c	美術館紹介・利用案内
	まっぶる東京横浜スカイツリー	4c	美術館紹介・利用案内
5月22日	夏びあ2014 首都圏版	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
5月29日	リビングむさしの（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
5月30日	NHK「首都圏ネットワーク」（TV）	18:10～19:00	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	NHK NEWS（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ORICON STYLE（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	YOMIURI ONLINE（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	三鷹市フォトニュース（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
5月31日	ハイパーホビー7月号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	シネマトゥデイ（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ファミ通（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	朝日新聞デジタル（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	読売新聞（新聞）	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月	旅鶴夏号	4c	「ジブリの森のレンズ展」紹介
	まっぶるマガジン夏遊び 首都圏版2014	4c	美術館紹介・利用案内
	ぴあこどもとおでかけ 遊んで学ぼう夏！	4c	美術館紹介・利用案内
6月1日	京王ニュース	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月2日	日本テレビ「ZIP!」（TV）	5:50～8:00	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月3日	YOMIURI ONLINE（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月4日	デイリーNEWS（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	西日本新聞（新聞）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月6日	ダ・ヴィンチ	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	るるぶ東京観光	4c	美術館紹介・利用案内
	夏休み こどもとあそぼう！2014	4c1/2p	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月13日	MSN産経ニュース（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ファミリーWalker 子どもとおでかけ	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	月刊ローソンチケット6/15号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月15日	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
	広報みたか	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	朝日小学生新聞（新聞）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
6月19日	みたかくちこみ telefon78.2MHz（ラジオ）	9:45～9:55	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	まっぶる東京へでかけよう	4c	美術館紹介・利用案内
6月23日	ズームイン！！サタデー（TV）	5:30～8:00	美術館紹介・利用案内
6月25日	バンニュース	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
6月27日	ママDO	4c	トライホークス
6月28日	朝日新聞（新聞/夕）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
	朝日新聞デジタル（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
6月29日	毎日新聞（新聞）	4c	協賛広告
	毎日小学生新聞（新聞）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
6月30日	朝日新聞小原篤のアニメガ井（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
7月	ぴあこどもとおでかけ「いこーよ」（web）	4c	美術館紹介・利用案内
	東京3大聖地完全攻略ガイド2014	4c	美術館紹介・利用案内
	au「ジブリの森」（web）	4c	トライホークス
	セブンネット（web）	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	夏休み便利帳	4c	美術館紹介・利用案内
7月1日	Tabitte東京	4c	美術館紹介・利用案内
	ハイパーホビー8月号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	Cinema★Cinema	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
7月3日	MOE8月号	4c6p	美術館紹介・利用案内、「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
7月6日	広報みたか	1c	みたか商工まつり

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または放送時間帯	記事タイトルまたは内容
7月10日	hanako	4c2p	美術館紹介・利用案内(ブリシラ・アーン来館)
	平安堂薬局HP (web)	4c	美術館紹介・利用案内
7月15日	月刊ローソンチケット7/15号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
7月20日	シネマトゥデイ (web)	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
7月26日	ジブリの立体建造物展図録	4c	ハイジ展ジオラマの説明
7月31日	日清だより	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
8月	東京のおでかけガイド (web)	4c	美術館紹介・利用案内
	旅鶴秋号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	秋びあ	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	カンタン東京さんぽ2015	4c	美術館紹介・利用案内
8月1日	MITAKA CITY NEWS	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	教育旅行	1c	美術館紹介・利用案内
8月2日	読売新聞武蔵野版 (新聞)	4c	美術館イベント紹介ブリシラ・アーンミニコンサート
8月3日	MOE9月号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介・AJインタビュー
	広報みたか	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介(清原市長)
8月7日	R25別冊	4c	美術館紹介・利用案内
8月10日	朝日新聞ウニウ (web)	4c	美術館紹介・利用案内、「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
8月11日	AERA	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介、中島館長・板谷副館長・西岡事務局長インタビュー
	リビングむさしの (web)	4c	ギャラリー「思い出のマーニー」展、ブリシラ・アーンコンサートイベント
8月15日	月刊ローソンチケット8/15号	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
8月17日	広報みたか	1c	三鷹市・近隣市民絆チケット発売告知
8月28日	HugMug	4c	美術館紹介・利用案内
8月29日	日本テレビ「Nスタ」(TV)	15:53~17:50	アカデミー名誉受賞 美術館来客インタビュー
9月	るるぶ東京ベスト'15	4c	美術館紹介・利用案内
	au「ジブリの森」(web)	4c	ジブリの立体建造物展
	朝日新聞栃木版「青春スクロール」(新聞)	1c	中島館長インタビュー
9月1日	関東・東北じゃらん	4c	美術館紹介・利用案内
	新日本製薬会報誌『SEASON style』	4c	美術館紹介・利用案内
9月8日	まっぷる東京ベストスポット'15	4c	美術館紹介・利用案内
9月10日	まっぷる「超詳細!東京さんぽ地図」2015	4c	美術館紹介・利用案内
9月15日	月刊ローソンチケット9/15号	4c	カフェ新メニュー、「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
9月16日	東京散策乗物ガイド	1c	美術館紹介・利用案内
9月17日	散歩の達人 東京さんぽ	4c1p	美術館紹介・利用案内
9月21日	BS朝日「ザ・インタビュー」(TV)	18:00~18:54	「クミワリ人形とネズミの王さま展」(鈴木敏夫インタビュー内)
9月25日	芸術新潮	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」、ジブリの立体建造物展紹介
	JR東日本「沿線スポット告知B1ポスター」	4c	美術館紹介・利用案内
9月26日	Moteco	4c	美術館紹介・利用案内
9月29日	ファミリーレジャーガイド2015	4c	美術館紹介・利用案内
	MENZ-STYLE (web)	4c	美術館紹介・利用案内
	ウェルカムカード	4c	美術館紹介・利用案内
10月	ことりっぶ東京	4c	美術館紹介・利用案内
	ことりっぶ電子書籍	4c	美術館紹介・利用案内
10月2日	TOKYOデーツベシヤルなび	4c2p	美術館紹介・利用案内、「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
10月5日	広報みたか	1c	三鷹の森フェスティバル2014告知
10月10日	NHK「あさイチ プレミアムトーク 宮崎吾朗」(TV)	8:15~9:54	吾朗監督の紹介
	フジ「スーパーニュース」(TV)	16:50~19:00	三鷹市紹介
10月15日	月刊ローソンチケット10/15号	4c	「思い出のマーニー」オリジナルグッズ紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
10月19日	広報みたか	1c	三鷹コミュニティシネマ映画告知
10月21日	三鷹市フォトニュース (web)	4c	三鷹の森フェスティバル2014
10月23日	レッツエンジョイ (web)	4c	美術館紹介・利用案内
10月25日	fill:magazine	4c	美術館紹介・利用案内
10月28日	TokyoWalker	4c4p	美術館紹介・利用案内(戸次重幸さん)
11月	成蹊大学祭パンフレット	4c2p	美術館紹介・利用案内、「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
11月13日	JTB旅育かぞKing	4c2p	美術館紹介・利用案内
11月15日	資生堂WEBサイト「Beauty & Co」	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介、建造物展
	ファミリーWalker 子どもとおでかけ冬号	4c2p	美術館紹介・利用案内
	月刊ローソンチケット11/15号	4c	館内紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
11月19日	広報みたか	1c	三鷹コミュニティシネマ映画告知
11月22日	AERA	4c2p	美術館紹介・利用案内
11月24日	au「ジブリの森」(web)	4c	館内紹介
11月25日	Japan Highlights Travel (web)	4c	美術館紹介・利用案内
	GOOD LUCK TRIP (web)	4c	美術館紹介・利用案内
11月28日	たびまる東京	4c4p	美術館紹介・利用案内
12月	おすすめコース東京+横浜	4c	美術館紹介・利用案内
	京王外国語版サイト (web/英語)	4c	美術館紹介・利用案内
12月4日	Billboard JAPAN (web)	4c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
12月8日	みたかガイドマップ	4c	美術館紹介・利用案内
12月10日	variety (web・英語)	4c	美術館紹介・利用案内
12月15日	月刊ローソンチケット12/15号	4c	カフェ新メニュー、ショップ新グッズ紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト (web)	4c	館内紹介
12月21日	みる・みる・三鷹 (TV)	1日4回	3/11観察会の様子
	広報みたか	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介、助成論文、NW大学告知
12月24日	公明新聞 (新聞)	1c	「クミワリ人形とネズミの王さま展」紹介
	三鷹市フォトニュース (web)	4c	クリスマスイベント紹介
12月25日	東京新聞 (新聞)	1c	クリスマスイベント紹介
12月27日	セブンネットショッピング (web)	4c	ギャラリー展『長くつ下のピッピ』展

掲載・放送日	媒体名	記事の形態または 放送時間帯	記事タイトルまたは内容
平成27年			
1月	るるぶ東京遊び場コンプリートガイド	4c	美術館紹介・利用案内
	みたかわら版	4c	美術館紹介・利用案内
1月1日	ぐるり39～自治調査会だより	4c	外観写真のみ（表紙）
1月8日	春夏秋冬びあ	4c	美術館紹介・利用案内
1月13日	るるぶ東京をあそぶ！600スポット'15～'16	4c	美術館紹介・利用案内
1月15日	月刊ローソンチケット1/15号	4c	カフェ新メニュー、トライホークス紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
1月21日	高畑勲DVD・BDBOX	1c	年表に美術館開館・展示協力の旨を掲載
1月28日	こどもとおでかけ365日	4c	美術館紹介・利用案内
2月	るるぶ こどもとあそぼう！首都圏'15～'16	4c	美術館紹介・利用案内
2月1日	広報みたか	1c	三鷹の森アニメフェスタ2015告知
	広報みたか	1c	三鷹市・近隣市民枠チケット発売告知
2月15日	月刊ローソンチケット2/15号	4c	館内紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
2月16日	まっふる家族でおでかけ～関東周辺2015～2016	4c	美術館紹介・利用案内
2月19日	東京まるごと観光ガイドブック	4c	美術館紹介・利用案内
2月23日	TOKYO 美術館	4c4p	美術館紹介・利用案内
	楽楽『東京』	4c	美術館紹介・利用案内
3月	東京都版対訳表	1c	館名掲載
	BENTO BOX（英）	4c	美術館紹介・利用案内
3月1日	ローソncatalog	4c	美術館紹介・利用案内
3月2日	cinemacafe（web）	4c	先行抽選販売
	アニメ！アニメ！（web）	4c	先行抽選販売
3月3日	ねとらぼ（web）	4c	先行抽選販売
3月7日	オリコンスタイル（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	朝日新聞デジタル（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	47NEWS（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	シネマトゥデイ（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	アニメ！アニメ！（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
3月8日	映画.com（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	YOMIURI ONLINE（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	シネマカフェ（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	Yahoo!ニュース（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	楽楽SocialNew（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	exciteニュース（web）	4c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
	読売新聞（新聞）	1c	三鷹の森アニメフェスタ紹介
3月9日	るるぶ東京'16	4c	美術館紹介・利用案内
3月13日	三鷹市フォトニュース（web）	4c	「ジブリの森の演奏会」
	まっふる東京'16	4c	美術館紹介・利用案内
3月15日	広報みたか	1c	三鷹の森アニメフェスタ紹介（清原市長）
	月刊ローソンチケット3/15号	4c	トライホークス書籍紹介
	ローソンHPスタジオジブリポータルサイト（web）	4c	館内紹介
3月18日	テーマパークびあ 2015	4c	美術館紹介・利用案内、「クルマわり人形とネズミの王さま展」紹介
3月27日	&TRAVEL 東京 2016	4c	美術館紹介・利用案内
3月28日	ウェルビー	4c	美術館紹介・利用案内
	IGNITION（web）	4c	美術館紹介・利用案内
3月30日	日本テレビ「月曜から夜ふかし」（TV）	23：58～00：54	美術館紹介・利用案内

8 : 平成 26 年度決算報告

貸 借 対 照 表 平成 27 年 3 月 31 日現在

(単位 : 円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産	287,242,282	287,787,980	△545,698
2.固定資産			
(1)基本財産	533,161,337	533,161,337	0
(2)特定資産	1,556,854,000	576,854,000	980,000,000
(3)その他固定資産	127,211,577	130,653,492	△3,441,915
固定資産合計	2,217,226,914	1,240,668,829	976,558,085
資産合計	2,504,469,196	1,528,456,809	976,012,387
II 負債の部			
1.流動負債	108,634,338	76,448,664	32,185,674
負債合計	108,634,338	76,448,664	32,185,674
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	1,513,161,337	533,161,337	980,000,000
2.一般正味財産	882,673,521	918,846,808	△36,173,287
正味財産合計	2,395,834,858	1,452,008,145	943,826,713
負債及び正味財産合計	2,504,469,196	1,528,456,809	976,012,387

正 味 財 産 増 減 計 算 書
平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	4,354,634	4,354,696	△62
事業収益	780,606,305	776,627,213	3,979,092
雑収益	1,862,268	1,862,618	△350
経常収益計	786,823,207	782,844,527	3,978,680
(2)経常費用			
事業費	813,754,729	768,817,742	44,936,887
管理費	6,191,197	6,007,864	183,333
経常費用計	819,945,826	774,825,606	45,120,220
当期経常増減額	△33,122,619	8,018,921	△41,141,540
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損失	130,268	62,928	67,340
経常外費用計	130,268	62,928	67,340
当期経常外増減額	△130,268	△62,928	△67,340
他会計振替繰入額	11,114,501	17,471,667	△6,357,166
他会計振替繰出額	11,114,501	17,471,667	△6,357,166
税引前当期一般正味財産増減額	△33,252,887	7,955,993	△41,208,880
法人税、住民税及び事業税	2,920,400	5,754,100	△2,833,700
当期一般正味財産増減額	△36,173,287	2,201,893	△38,375,180
一般正味財産期首残高	918,846,808	916,644,915	2,201,893
一般正味財産期末残高	882,673,521	918,846,808	△36,173,287
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	980,000,000	0	980,000,000
基本財産運用益	4,354,634	4,354,696	△62
一般正味財産への振替額	△4,354,634	△4,354,696	62
当期指定正味財産増減額	980,000,000	0	980,000,000
指定正味財産期首残高	533,161,337	533,161,337	0
指定正味財産期末残高	1,513,161,337	533,161,337	980,000,000
III 正味財産期末残高	2,395,834,858	1,452,008,145	943,826,713

**公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団年報
2014—2015**

（平成 26 年度 第 14 号）

平成 27 年 7 月発行

編集・発行：公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 1-1-83
電話 0422-70-5509

印 刷：望洋印刷株式会社

